

■当ファンドの仕組みは次の通りです。



| | | |
|--------|---|---|
| 商品分類 | 追加型投信／内外／資産複合 | |
| 信託期間 | 無期限 | |
| 運用方針 | 主にわが国の株式・公社債及び外国の株式・公社債に投資し、中長期的な安定収益の獲得を目指して運用を行います。 | |
| 主要運用対象 | ベビーファンド | ドイツェ・日本株式マザー、ドイツェ・日本債券マザー、ドイツェ・外国株式マザー、ドイツェ・外国債券マザーを主要投資対象とします。 |
| | (マザーファンド) | ドイツェ・日本株式マザー |
| | | ドイツェ・日本債券マザー |
| | | ドイツェ・外国株式マザー |
| 組入制限 | ベビーファンド | 株式(新株引受権証券及び新株予約権証券を含みます。)への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 |
| | (マザー) | ドイツェ・日本株式マザー |
| | (フ) | ドイツェ・日本債券マザー |
| | (ン) | ドイツェ・外国株式マザー |
| 分配方針 | (ド) | ドイツェ・外国債券マザー |
| | 年1回の毎決算時(毎年1月14日。ただし、当該日が休業日の場合には翌営業日。)、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当収入と売買益の全額とします。 ②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定いたします。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わないこともあります。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。 | |

愛称：みらいステージ30

ドイツェ・グローバル・バランス<安定型>

第19期 運用報告書(全体版)

決算日 2020年1月14日

■投資者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「ドイツェ・グローバル・バランス<安定型>(愛称：みらいステージ30)」は、2020年1月14日に第19期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ドイツェ・アセット・マネジメント株式会社
東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー

<お問い合わせ先>
電話番号：03-5156-5108
受付時間：営業日の午前9時～午後5時
<https://funds.dws.com/jp/>

*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 (分配落) | 基準価額 | | ベンチマーク | | 株式組入比率 | 債券組入比率 | 純資産額 | |
|-----------------|---------------|------|-----|--------|--------|--------|--------|------|-----|
| | | 円 | 騰落率 | 騰落率 | 騰落率 | | | | |
| 15期(2016年1月14日) | 12,410 | 円 | 0 | △2.8 | 16,555 | 0.5 | 19.5 | 74.6 | 491 |
| 16期(2017年1月16日) | 12,612 | | 0 | 1.6 | 17,287 | 4.4 | 24.5 | 71.7 | 447 |
| 17期(2018年1月15日) | 13,421 | | 0 | 6.4 | 18,363 | 6.2 | 24.3 | 71.2 | 446 |
| 18期(2019年1月15日) | 12,737 | | 0 | △5.1 | 17,602 | △4.1 | 22.0 | 74.1 | 409 |
| 19期(2020年1月14日) | 13,449 | | 0 | 5.6 | 18,910 | 7.4 | 26.6 | 69.6 | 409 |

(注1)ベンチマークは委託会社が、国内債券：NOMURA-BPI総合^{*1}、国内株式：TOPIX(東証株価指数：配当込み)^{*2}、外国債券：FTSE世界国債インデックス(除く日本)^{*3}、外国株式：MSCIコクサイ指数(配当込み)^{*4}、現預金等：有担保コール・レートをそれぞれ中立的配分で加重平均して計算したものです。また、設定目を10,000として指数化しています。

※1 NOMURA-BPIは、野村証券株式会社が公表している指数で、その知的財産権その他一切の権利は野村証券株式会社に帰属します。なお、野村証券株式会社はNOMURA-BPIを用いて行われるドイチェ・アセット・マネジメント株式会社の事業活動・サービスに関し一切の責任を負いません。

※2 TOPIX(東証株価指数)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」といいます。)の知的財産であり、この指数の算出、数値の公表、利用など株価指数に関するすべての権利は、東証が有しています。東証は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

※3 FTSE世界国債インデックス(除く日本)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

※4 MSCIコクサイ指数は、MSCIインク(以下「MSCI」といいます。)が開発した株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率、債券組入比率は実質比率を記載しております。

(注3)有担保コール・レートについては、市場環境等により有担保コールの取引が成立できなかった場合、0として計算することがあります。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準価額 | | ベンチマーク | | 株式組入比率 | 債券組入比率 |
|--------------------|--------|-----|--------|-----|--------|--------|
| | 円 | 騰落率 | 騰落率 | 騰落率 | | |
| (期首) 2019年1月15日 | 12,737 | — | 17,602 | — | 22.0 | 74.1 |
| 1月末 | 12,847 | 0.9 | 17,939 | 1.9 | 22.3 | 74.5 |
| 2月末 | 13,016 | 2.2 | 18,164 | 3.2 | 23.0 | 74.2 |
| 3月末 | 13,088 | 2.8 | 18,294 | 3.9 | 23.5 | 74.3 |
| 4月末 | 13,116 | 3.0 | 18,361 | 4.3 | 24.9 | 73.1 |
| 5月末 | 12,952 | 1.7 | 18,122 | 3.0 | 21.8 | 73.8 |
| 6月末 | 13,071 | 2.6 | 18,351 | 4.3 | 21.9 | 74.2 |
| 7月末 | 13,132 | 3.1 | 18,434 | 4.7 | 23.8 | 73.1 |
| 8月末 | 13,108 | 2.9 | 18,443 | 4.8 | 23.0 | 74.7 |
| 9月末 | 13,149 | 3.2 | 18,559 | 5.4 | 24.4 | 73.1 |
| 10月末 | 13,278 | 4.2 | 18,734 | 6.4 | 25.4 | 72.4 |
| 11月末 | 13,331 | 4.7 | 18,814 | 6.9 | 25.6 | 70.9 |
| 12月末 | 13,385 | 5.1 | 18,875 | 7.2 | 26.1 | 70.1 |
| (期末) 2020年1月14日 | 13,449 | 5.6 | 18,910 | 7.4 | 26.6 | 69.6 |

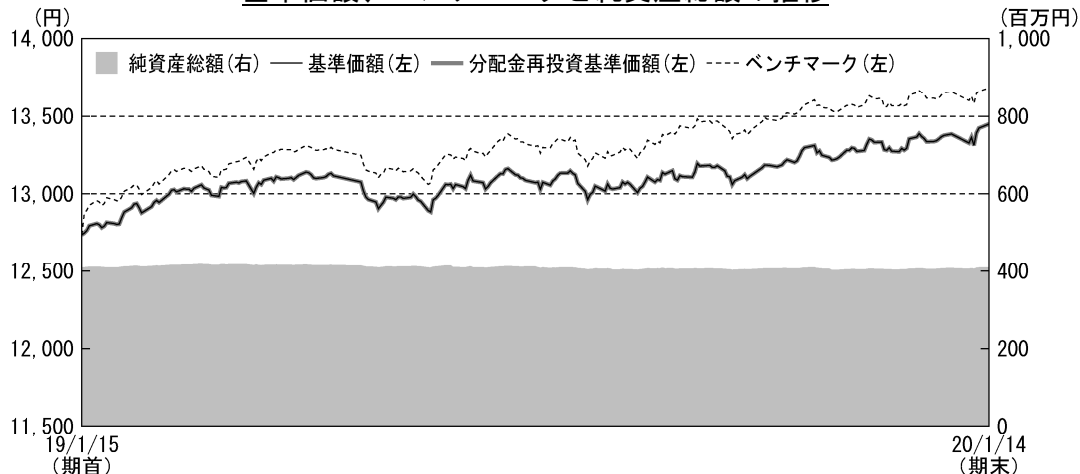
(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期の運用概況と今後の運用方針

(2019年1月16日～2020年1月14日)

基準価額、ベンチマークと純資産総額の推移



※ベンチマーク：委託会社が、国内債券：NOMURA-BPI総合、国内株式：TOPIX(東証株価指数：配当込み)、外国債券：FTSE世界国債インデックス(除く日本)、外国株式：MSCIコクサイ指数(配当込み)、現預金等：有担保コール・レートをそれぞれ中立的配分で加重平均して計算したものです。

※ベンチマークは期首を基準価額と同じ値として表示しております。

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 有担保コール・レートについては、市場環境等により有担保コールの取引が成立できなかった場合、0として計算することがあります。

◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において13,449円となり、前期末比5.6%上昇しました。当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、わが国の株式・公社債及び外国の株式・公社債を主要投資対象とし、中長期的な安定収益の獲得を目指して運用を行いました。米中貿易協議が進展するとの期待や米中の第一段階の貿易合意、主要中央銀行が緩和的な姿勢を強めたこと等が追い風となり国内株式や外国株式が上昇したこと等から基準価額が上昇しました。一方、ベンチマークは7.4%上昇し、当ファンドのリターンはベンチマークを下回りました。外国株式や国内株式のオーバーウェイトや銘柄選択等がプラスに寄与したものの、外国債券や国内債券における銘柄選択等がパフォーマンスにマイナスに働きました。

◆投資環境

(当期の日本株式市場)

当期の日本株式市場で株価は上昇しました。米連邦準備制度理事会(F R B)議長が柔軟な金融政策姿勢を示したことや、米中貿易摩擦緩和への期待が高まったことなどを背景に、株式相場は期初以降、概ね堅調な推移が続きました。2019年5月の連休中にトランプ米大統領が中国の輸入品に対する関税率の引き上げを表明すると、株価は一時大きく下落、その後も米中協議の動向に一喜一憂する展開が続きました。9月に入り、米中両国が閣僚級の通商協議を10月中に再開すると報じられると投資家心理が改善し、8月初めの急落以降、調整局面にあった株式市場は大きく反発しました。その後も、米中が閣僚級協議で部分的合意に達したことや、英国の合意なき欧州連合(E U)離脱が回避されるとの観測、年末にかけて米中通商協議の進展期待がさらに高まったことなどが後押しとなり、期末まで株価の上昇基調が続きました。

(当期の日本債券市場)

日本の10年国債利回り(以下、長期金利*)はほぼ横這いとなりました。米中貿易摩擦の長期化や、製造業を中心とした世界景気の不透明感等を背景に、市場のリスク回避的な動きが広がったことを受けて、長期金利が低下する局面もありましたが、期末にかけて米中貿易交渉の進捗や、英国のE U離脱動向の進展等を受けて、金利が反発しました。

(当期の外国株式市場)

当期の世界株式市場で株価は上昇しました。2019年5月や8月に米トランプ大統領が対中関税の引き上げを表明し米中貿易摩擦の激化懸念から調整する局面もありましたが、欧米の金融緩和や中国の景気刺激策、米中貿易協議や英国のE U離脱問題の進展への期待等を背景に株価は堅調に推移しました。期末にかけては欧米の低金利長期化観測や、米中の第1段階の貿易合意、英総選挙での与党圧勝等を背景にリスク選好の動きが強まり、一段高となり期を終えました。

為替市場では、米中貿易戦争や世界的な景気減速に対する懸念等から米ドル安円高となったものの、期末にかけてはリスク選好の流れから米ドル高が進み、対米ドルでは前期末比で円安になりました。一方、英国のE U離脱問題等が重石となり、対ユーロでは円高になりました。

(当期の外国債券市場)

外国債券市場の主要な指標となる米国と欧州(ドイツ)の10年国債利回り(長期金利)は低下しました(価格は上昇)。各国中央銀行がハト派的な政策姿勢を強める中、世界景気の減速基調が継続したことや、米中貿易摩擦の激化等が市場の変動要因となり、リスク回避的な動きの強まりを受けて、長期金利は低下しました。

為替市場では、米ドルが対円で上昇した一方、ユーロは対円で下落しました。米中貿易戦争や世界的な景気減速懸念に加えて、英国のE U離脱問題等が市場の懸念材料として残存し、主要通貨に対して円買いが優勢となった局面では、米ドル・ユーロともに対円で下落しました。期末にかけてリスク選好が回復した局面では、相対的に金利水準の高い米ドルの反発が優勢となりました。

*金利：債券価格は金利変動の影響を受けます。一般的に金利が低下した場合には債券価格は上昇し、逆に金利が上昇した場合には債券価格は下落する傾向があります。

◆運用状況

(当ファンド)

当ファンドは、当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、わが国の株式・公社債及び外国の株式・公社債を主要投資対象とし、中長期的な安定収益の獲得を目指して運用を行いました。

(ドイツ・日本株式マザー)

当ファンドでは当初の運用方針通り、わが国の株式を主要投資対象とし、積極的に収益の獲得を目指して運用を行いました。

相対的に株価パフォーマンスが好調で割高となった銘柄や、不況への耐性が相対的に脆弱な銘柄、業績悪化懸念が高まった銘柄などを売却した一方、景気減速に対する耐性が強く好調な業績が見込まれる銘柄や、株価の大幅な下落を受けてバリュエーション面での割安感が強まった銘柄、事業環境の好転から業績の拡大期待が高まった銘柄などを購入しました。

(ドイツ・日本債券マザー)

当ファンドでは当初の運用方針通り、わが国の公社債を主要投資対象とし、安定的な収益の獲得を目指して運用を行いました。

米中貿易摩擦や英国EU離脱動向が市場の変動要因となる中、デュレーション*についてはベンチマークに対してニュートラル近辺から短めで調整し、機動的に修正しました。長期金利は低水準ながらもレンジ内での推移を見込んでいましたので、保有効果も得られる中期・長期年限のオーバーウェイトとし、短期・超長期年限のアンダーウェイトを基本としました。資産別では、国債や政府保証債をオーバーウェイト、地方債や事業債などをアンダーウェイトとしています。

(ドイツ・外国株式マザー)

当ファンドでは当初の運用方針通り、外国の株式を主要投資対象とし、積極的に収益の獲得を目指して運用を行いました。

リスクを考慮しながら、特に各企業のビジネスモデルや経営陣の質、利益成長、バランスシート、バリュエーションに注目し、グローバルな視点から詳細な分析を行い、銘柄を選別しました。個別銘柄では、同業他社と比較して株価の割安感が強いドイツのヘルスケアグループや、2019年後半から業績回復が期待される台湾の半導体メーカー等を購入しました。一方、これまでの株価上昇を受けて割安感の薄れたアメリカの消費者金融サービス会社や保険・投資会社等を売却しました。

(ドイツ・外国債券マザー)

当ファンドでは、当初の運用方針通り、外国の公社債を主要投資対象とし、安定収益の獲得を目指して運用を行いました。

地域別では、米国は緩やかな景気回復が続く中、小幅アンダーウェイトとしました。欧州については、利回り水準を踏まえ、ドイツやフランス等の欧州コア国は中立近辺で調整しました。欧州周縁国については、割安な金利水準等を勘案し、イタリアやスペイン等のオーバーウェイトを基本としました。その他、経済活動が活発なポーランドをオーバーウェイトとしています。また、デュレーションについては、世界経済は減速しつつも、緩やかな回復基調を維持し、中長期的には緩やかな金利上昇を見込み、ベンチマーク並みから短めで調整しました。

*デュレーション：金利変動に対する債券価格の変動性を示します。一般的にデュレーションが長いほど金利変動に対する価格の変動が大きくなります。

◆収益分配金

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

| 項 目 | 第19期 |
|-----------|---------------------------|
| | 2019年1月16日～ 2020年1月14日 |
| 当期分配金 | — |
| (対基準価額比率) | —% |
| 当期の収益 | — |
| 当期の収益以外 | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 4,014 |

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針

(当ファンド)

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、わが国の株式・公社債及び外国の株式・公社債を主要投資対象とし、中長期的な安定収益の獲得を目指して運用を行います。

(ドイツ・日本株式マザー)

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、わが国の株式を主要投資対象とし、積極的に収益の獲得を目指して運用を行います。

国内株式市場は、金融緩和を背景に株価が上昇する金融相場から企業業績の拡大を要因として上昇する業績相場への移行局面に入ると考えています。昨年後半の上昇ペースが速かったことから、一時的な調整局面を迎える可能性もありますが、良好な投資家センチメントを背景に株価の水準訂正はあっても短期的かつ下値リスクは限定的と見ています。2020年1月末から本格化する今年度の第3四半期(10-12月期)決算で、企業業績の回復が鮮明になれば、株式市場は本格的な業績相場へ移行し、高値を目指す展開になると考えています。ただし、中東情勢が一段と緊迫化し、原油価格が上昇してインフレ圧力が高まった場合、金融緩和期待が後退して投資家のリスク回避姿勢が強まることが予想されます。運用にあたっては、決算発表の内容などを踏まえ好業績が期待される銘柄に投資を行う方針です。

(ドイツ・日本債券マザー)

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、わが国の公社債を主要投資対象とし、安定的な収益の獲得を目指して運用を行います。

雇用・所得環境は着実に改善しており、個人消費も消費税引き上げなどの影響による振れは伴い

つつも底堅く推移していることから、国内景気の緩やかな回復基調は継続すると見ています。一方で、輸出・生産や企業マインド面に海外経済減速の影響が見られる点や、プラスの需給ギャップを起点とした物価上昇が依然緩慢である点などを受けて、引き続き日銀による緩和的な金融環境が継続されるものと思われます。強力な緩和策は市場の需給引締めに大きく寄与すると思われ、長期金利は低位で推移すると考えています。主要国の政策動向や、経済・政局情勢等の外部環境を踏まえ、デュレーションについては、ベンチマークに対して中立近辺で調整する方針です。また、年限別及び資産別の配分につきましては、海外市場動向や国内経済指標等に留意しつつ、機動的に対応する予定です。

(ドイツ・外国株式マザー)

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、外国の株式を主要投資対象とし、積極的に収益の獲得を目指して運用を行います。

米中が第1段階の貿易合意に達したことを受けて貿易摩擦の激化は回避されたと見ています。米大統領選を控えるなか、トランプ米大統領がさらに関税を引き上げる可能性は低いと見ており、今後、関税によるマイナスの影響が徐々に剥落し、低金利環境の長期化によるプラスの影響が出てくると考えています。また、景気後退懸念が和らいだことで企業が設備投資に積極的になる可能性もあると見ています。ポートフォリオの構築にあたっては、リスクを考慮しながら、特に各企業のビジネスモデルや経営陣の質、利益成長、バランスシート、バリュエーションに注目し、グローバルな視点から詳細な分析を行い、銘柄を選別していく方針です。

(ドイツ・外国債券マザー)

当ファンドでは、引き続き当初の運用方針通り、外国の公社債を主要投資対象とし、安定収益の獲得を目指して運用を行います。

今後の運用方針については、米欧の金融政策動向や経済動向、金利水準を勘案し、ウェイト調整します。欧州周縁国は、緩やかな経済成長を維持しているイタリアやスペイン等をオーバーウェイトとします。また、ポートフォリオの金利リスクについては、市場動向を見極めつつ調整する予定とします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年 1月16日～2020年 1月14日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|-------------------------|--------|-----------|--|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 177 | 1.349 | (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 |
| （ 投 信 会 社 ） | (83) | (0.636) | 委託した資金の運用等の対価 |
| （ 販 売 会 社 ） | (79) | (0.603) | 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファン ドの管理等の対価 |
| （ 受 託 会 社 ） | (14) | (0.110) | 運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価 |
| (b) 売 買 委 託 手 数 料 | 1 | 0.010 | (b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| （ 株 式 ） | (1) | (0.010) | |
| (c) 有 価 証 券 取 引 税 | 0 | 0.001 | (c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| （ 株 式 ） | (0) | (0.001) | |
| (d) そ の 他 費 用 | 23 | 0.175 | (d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| （ 保 管 費 用 ） | (10) | (0.073) | 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・ 資産の移転等に要する費用 |
| （ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ） | (13) | (0.102) | 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告 書の作成に係る費用等 |
| 合 計 | 201 | 1.535 | |
| 期中の平均基準価額は、13,122円です。 | | | |

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

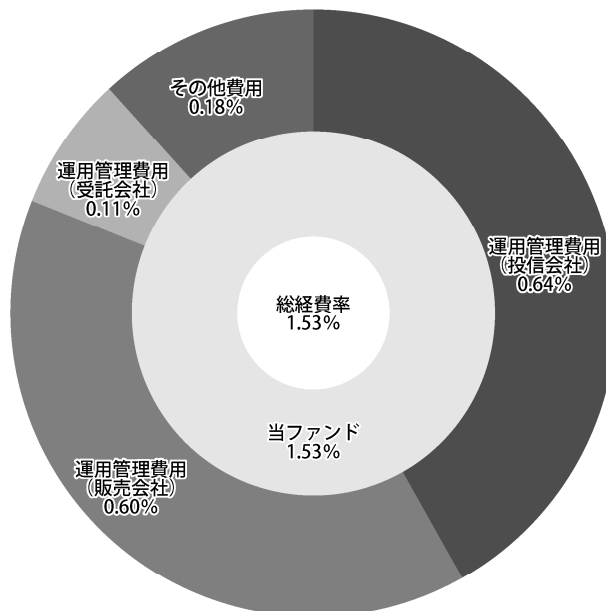
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.53%です。



(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年1月16日～2020年1月14日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘柄 | 設 定 | | 解 約 | |
|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| ドイツェ・日本株式マザー | 千口 1,633 | 千円 2,600 | 千口 4,660 | 千円 7,900 |
| ドイツェ・日本債券マザー | 2,524 | 3,700 | 15,129 | 22,400 |
| ドイツェ・外国株式マザー | 5,587 | 11,700 | 4,398 | 8,800 |
| ドイツェ・外国債券マザー | 1,303 | 2,500 | 2,269 | 4,500 |

(注)単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2019年1月16日～2020年1月14日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 | |
|---------------------|--------------|--------------|
| | ドイツェ・日本株式マザー | ドイツェ・外国株式マザー |
| (a) 期中の株式売買金額 | 2,082,816千円 | 569,252千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 1,579,828千円 | 1,072,839千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 1.31 | 0.53 |

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) マザーファンドの数字は、当ファンドの計算期間で算出。

○マザーファンドにおける主要な売買銘柄

(2019年1月16日～2020年1月14日)

● ドイチェ・日本株式マザー

株式

| 買 | | | | 付 | | | | 売 | | | | 付 | | | |
|---------|---|------|--------|--------|-------------------|---|------|--------|--------|---|---|----|----|------|--|
| 銘 | 柄 | 株数 | 金額 | 平均単価 | 銘 | 柄 | 株数 | 金額 | 平均単価 | 銘 | 柄 | 株数 | 金額 | 平均単価 | |
| | | 千株 | 千円 | 円 | | | 千株 | 千円 | 円 | | | 千株 | 千円 | 円 | |
| KDDI | | 16.2 | 51,063 | 3,152 | 三菱商事 | | 18.5 | 54,484 | 2,945 | | | | | | |
| トヨタ自動車 | | 6 | 41,988 | 6,998 | ソフトバンクグループ | | 10 | 47,099 | 4,709 | | | | | | |
| 花王 | | 4.8 | 41,665 | 8,680 | イオン | | 19.8 | 41,047 | 2,073 | | | | | | |
| 西日本旅客鉄道 | | 4.8 | 40,125 | 8,359 | 東海旅客鉄道 | | 1.8 | 39,633 | 22,018 | | | | | | |
| 協和キリン | | 14.1 | 34,290 | 2,431 | ソニー | | 7.9 | 37,935 | 4,801 | | | | | | |
| 武田薬品工業 | | 7.7 | 34,175 | 4,438 | アサヒグループホールディングス | | 7.2 | 34,799 | 4,833 | | | | | | |
| 島津製作所 | | 11.8 | 31,941 | 2,706 | 大塚ホールディングス | | 8 | 34,545 | 4,318 | | | | | | |
| ソフトバンク | | 22.3 | 31,930 | 1,431 | 三井住友トラスト・ホールディングス | | 8.4 | 34,416 | 4,097 | | | | | | |
| キーエンス | | 0.5 | 30,830 | 61,660 | セブン&アイ・ホールディングス | | 7.7 | 33,157 | 4,306 | | | | | | |
| 富士通 | | 3.3 | 26,759 | 8,108 | 五洋建設 | | 59.3 | 32,185 | 542 | | | | | | |

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)金額及び平均単価の単位未満は切捨て。

● ドイチェ・日本債券マザー

公社債

| 買 | | | 付 | | | 売 | | | 付 | | |
|------|------------|--------|-------|------------|---------|-------|-----------|--------|-------|------------|--------|
| 銘 | 柄 | 金額 | 銘 | 柄 | 金額 | 銘 | 柄 | 金額 | 銘 | 柄 | 金額 |
| | | 千円 | | | 千円 | | | 千円 | | | 千円 |
| 第58回 | 利付国債 (30年) | 33,668 | 第306回 | 利付国債 (10年) | 228,892 | 第396回 | 利付国債 (2年) | 95,341 | 第320回 | 利付国債 (10年) | 10,227 |

(注1)金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2)単位未満は切捨て。

● ドイツェ・外国株式マザー

株式

| 買 付 | | | | 売 付 | | | |
|------------------------------------|-------|--------|---------|-----------------------------------|-------|--------|---------|
| 銘 | 株 数 | 金 額 | 平均単価 | 銘 | 株 数 | 金 額 | 平均単価 |
| | 千株 | 千円 | 円 | | 千株 | 千円 | 円 |
| BOOKING HOLDINGS INC(アメリカ) | 0.07 | 14,398 | 205,696 | ALPHABET INC-CL A(アメリカ) | 0.118 | 15,318 | 129,818 |
| PRESENTIUS SE & CO KGaA(ユーロ・ドイツ) | 2 | 13,972 | 6,210 | SYNCHRONY FINANCIAL(アメリカ) | 3 | 10,703 | 3,567 |
| TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR(アメリカ) | 2 | 12,727 | 4,694 | APPLE INC(アメリカ) | 0.538 | 10,513 | 19,541 |
| MERCK & CO. INC.(アメリカ) | 1 | 11,291 | 9,135 | BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B(アメリカ) | 0.434 | 10,345 | 23,836 |
| ROCHE HOLDING AG GENUSSSCHEIN(スイス) | 0.338 | 10,232 | 30,272 | PRUDENTIAL FINANCIAL INC(アメリカ) | 0.868 | 8,926 | 10,284 |
| ALPHABET INC-CL A(アメリカ) | 0.083 | 9,962 | 120,030 | CANADIAN NATL RAILWAY CO(カナダ) | 0.883 | 8,921 | 10,103 |
| TENCENT HOLDINGS LTD(香港) | 1 | 9,584 | 5,638 | CENTENE CORP(アメリカ) | 1 | 8,659 | 6,371 |
| CHECK POINT SOFTWARE TECH(アメリカ) | 0.641 | 8,954 | 13,969 | PHILLIPS 66(アメリカ) | 0.7 | 7,614 | 10,878 |
| KONINKLIJKE PHILIPS NV(ユーロ・オランダ) | 1 | 8,129 | 4,408 | BIOGEN INC(アメリカ) | 0.245 | 7,230 | 29,512 |
| RELX PLC(ユーロ・その他) | 3 | 7,528 | 2,427 | JOHNSON & JOHNSON(アメリカ) | 0.474 | 7,197 | 15,183 |

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注3)アメリカには、米ドル建て取引される米国以外の企業が発行する株式を含みます。

● ドイツェ・外国債券マザー

公社債

| 買 付 | | | 売 付 | | |
|-------------------------------|---|--------|------------------------------|---|--------|
| 銘 | 柄 | 金 額 | 銘 | 柄 | 金 額 |
| | | 千円 | | | 千円 |
| UST 1.5% 08/15/26(アメリカ) | | 53,194 | CAN 3.5% 06/01/20(カナダ) | | 33,753 |
| UST 2.75% 07/31/23(アメリカ) | | 50,270 | ACGB 5.25% 03/15/19(オーストラリア) | | 15,868 |
| UST 2.875% 05/15/49(アメリカ) | | 25,121 | | | |
| CAN 2% 06/01/28(カナダ) | | 25,077 | | | |
| BTPS 4.75% 09/01/44(ユーロ・イタリア) | | 13,539 | | | |
| UST 2.75% 08/15/47(アメリカ) | | 11,807 | | | |

(注1)金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年1月16日～2020年1月14日)

利害関係人との取引状況

<ドイツ・グローバル・バランス<安定型>>

該当事項はございません。

<ドイツ・日本株式マザー>

| 区 分 | 買付額等 A | | | 売付額等 C | | |
|-----|---------------------|---------------|----------|---------------------|---------------|----------|
| | うち利害関係人 との取引状況 B | $\frac{B}{A}$ | | うち利害関係人 との取引状況 D | $\frac{D}{C}$ | |
| 株式 | 百万円 977 | 百万円 64 | % 6.6 | 百万円 1,105 | 百万円 64 | % 5.8 |

平均保有割合 4.2%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

<ドイツ・日本債券マザー>

該当事項はございません。

<ドイツ・外国株式マザー>

| 区 分 | 買付額等 A | | | 売付額等 C | | |
|-----|---------------------|---------------|-----------|---------------------|---------------|----------|
| | うち利害関係人 との取引状況 B | $\frac{B}{A}$ | | うち利害関係人 との取引状況 D | $\frac{D}{C}$ | |
| 株式 | 百万円 274 | 百万円 102 | % 37.2 | 百万円 294 | 百万円 27 | % 9.2 |

平均保有割合 2.9%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

<ドイツ・外国債券マザー>

| 区 分 | 買付額等 A | | | 売付額等 C | | |
|-----|---------------------|---------------|--------|---------------------|---------------|-----------|
| | うち利害関係人 との取引状況 B | $\frac{B}{A}$ | | うち利害関係人 との取引状況 D | $\frac{D}{C}$ | |
| 公社債 | 百万円 179 | 百万円 - | % - | 百万円 49 | 百万円 15 | % 30.6 |

平均保有割合 6.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|------|
| 売買委託手数料総額 (A) | 42千円 |
| うち利害関係人への支払額 (B) | 3千円 |
| (B) / (A) | 7.8% |

(注) 売買委託手数料総額は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2019年1月16日～2020年1月14日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年1月16日～2020年1月14日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2020年1月14日現在)

親投資信託残高

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当 期 | 末 |
|-------------|---------|---------|---------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| ドイツ・日本株式マザー | 42,695 | 39,668 | 73,592 |
| ドイツ・日本債券マザー | 165,746 | 153,141 | 225,010 |
| ドイツ・外国株式マザー | 14,564 | 15,752 | 37,663 |
| ドイツ・外国債券マザー | 34,217 | 33,251 | 67,288 |

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年1月14日現在)

| 項 目 | 当 期 | 末 |
|--------------|---------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| ドイツ・日本株式マザー | 73,592 | 17.8 |
| ドイツ・日本債券マザー | 225,010 | 54.5 |
| ドイツ・外国株式マザー | 37,663 | 9.1 |
| ドイツ・外国債券マザー | 67,288 | 16.3 |
| コール・ローン等、その他 | 9,392 | 2.3 |
| 投資信託財産総額 | 412,945 | 100.0 |

(注1)評価額の単位未満は切捨て。

(注2)ドイツ・外国株式マザーにおいて、期末における外貨建純資産(1,212,388千円)の投資信託財産総額(1,228,101千円)に対する比率は98.7%です。

(注3)ドイツ・外国債券マザーにおいて、期末における外貨建純資産(1,124,777千円)の投資信託財産総額(1,125,512千円)に対する比率は99.9%です。

(注4)外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年1月14日における邦貨換算レートは、1米ドル=110.16円、1カナダドル=84.39円、1メキシコペソ=5.86円、1ユーロ=122.69円、1英ポンド=143.16円、1スイスフラン=113.49円、1スウェーデンクローナ=11.65円、1ノルウェークローネ=12.40円、1デンマーククローネ=16.42円、1ポーランドズロチ=28.98円、1オーストラリアドル=76.05円、1香港ドル=14.17円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年1月14日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-------------------|--------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 412,945,418 |
| コール・ローン等 | 9,391,209 |
| ドイツェ・日本株式マザー(評価額) | 73,592,147 |
| ドイツェ・日本債券マザー(評価額) | 225,010,659 |
| ドイツェ・外国株式マザー(評価額) | 37,663,379 |
| ドイツェ・外国債券マザー(評価額) | 67,288,024 |
| (B) 負債 | 3,037,758 |
| 未払解約金 | 115,031 |
| 未払信託報酬 | 2,720,169 |
| 未払利息 | 25 |
| その他未払費用 | 202,533 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 409,907,660 |
| 元本 | 304,790,007 |
| 次期繰越損益金 | 105,117,653 |
| (D) 受益権総口数 | 304,790,007口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 13,449円 |

〈注記事項〉

| | |
|-----------|--------------|
| 期首元本額 | 321,389,735円 |
| 期中追加設定元本額 | 14,593,832円 |
| 期中一部解約元本額 | 31,193,560円 |

○損益の状況 (2019年1月16日～2020年1月14日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | △ 6,525 |
| 支払利息 | △ 6,525 |
| (B) 有価証券売買損益 | 27,053,519 |
| 売買益 | 28,162,989 |
| 売買損 | △ 1,109,470 |
| (C) 信託報酬等 | △ 5,867,967 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 21,179,027 |
| (E) 前期繰越損益金 | 54,990,443 |
| (F) 追加信託差損益金 | 28,948,183 |
| (配当等相当額) | (41,384,679) |
| (売買損益相当額) | (△ 12,436,496) |
| (G) 計(D+E+F) | 105,117,653 |
| (H) 収益分配金 | 0 |
| 次期繰越損益金(G+H) | 105,117,653 |
| 追加信託差損益金 | 28,948,183 |
| (配当等相当額) | (41,410,761) |
| (売買損益相当額) | (△ 12,462,578) |
| 分配準備積立金 | 80,944,481 |
| 繰越損益金 | △ 4,775,011 |

(注1) (A)配当等収益—支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

(注3) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

(2019年1月16日～2020年1月14日)

| 項 目 | 当 期 |
|----------------------------------|-------------|
| a. 配当等収益(費用控除後) | 5,291,046円 |
| b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後) | 0 |
| c. 信託約款に定める収益調整金 | 41,410,761 |
| d. 信託約款に定める分配準備積立金 | 75,653,435 |
| e. 分配対象収益(a+b+c+d) | 122,355,242 |
| f. 分配対象収益(1万口当たり) | 4,014 |
| g. 分配金 | 0 |
| h. 分配金(1万口当たり) | 0 |

○分配金のお知らせ

| | |
|------------------|----|
| 1 万口当たり分配金 (税込み) | 0円 |
|------------------|----|

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

* 個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20% (所得税15%、地方税5%) の税率で源泉徴収されます。(法人受益者の場合は税制が異なります。)

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315% (所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%) の税率が適用されます。

* 少額投資非課税制度「NISA (ニーサ)」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

* 元本払戻金 (特別分配金) が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金 (特別分配金) を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

* 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

* 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

<お知らせ>

- ・ 該当事項はございません。

ドイツ・日本株式マザー

運用報告書

《第21期》

決算日：2019年11月15日

(計算期間：2018年11月16日～2019年11月15日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|---|
| 運用方針 | 主にわが国の株式に投資し、積極的に収益の獲得を目指して運用を行います。 |
| 主要運用対象 | わが国の株式を主要投資対象とします。 |
| 組入制限 | 株式(新株引受権証券及び新株予約権証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 |

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | TOPIX(東証株価指数：配当込み) (ベンチマーク) | | 株式組入比率 | 純資産額 |
|------------------|--------|-------|--------------------------------|------|--------|-------|
| | 騰落 | 中率 | 騰落 | 中率 | | |
| | 円 | % | | % | % | 百万円 |
| 17期(2015年11月16日) | 14,234 | 6.0 | 2,187.96 | 17.2 | 94.5 | 2,181 |
| 18期(2016年11月15日) | 12,643 | △11.2 | 1,997.28 | △8.7 | 98.0 | 2,076 |
| 19期(2017年11月15日) | 16,887 | 33.6 | 2,534.92 | 26.9 | 98.3 | 1,814 |
| 20期(2018年11月15日) | 16,470 | △2.5 | 2,433.53 | △4.0 | 96.1 | 1,599 |
| 21期(2019年11月15日) | 17,502 | 6.3 | 2,584.21 | 6.2 | 97.0 | 1,681 |

(注)TOPIX(東証株価指数)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」といいます。)の知的財産であり、この指数の算出、数値の公表、利用等株価指数に関するすべての権利は、東証が有しています。東証は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

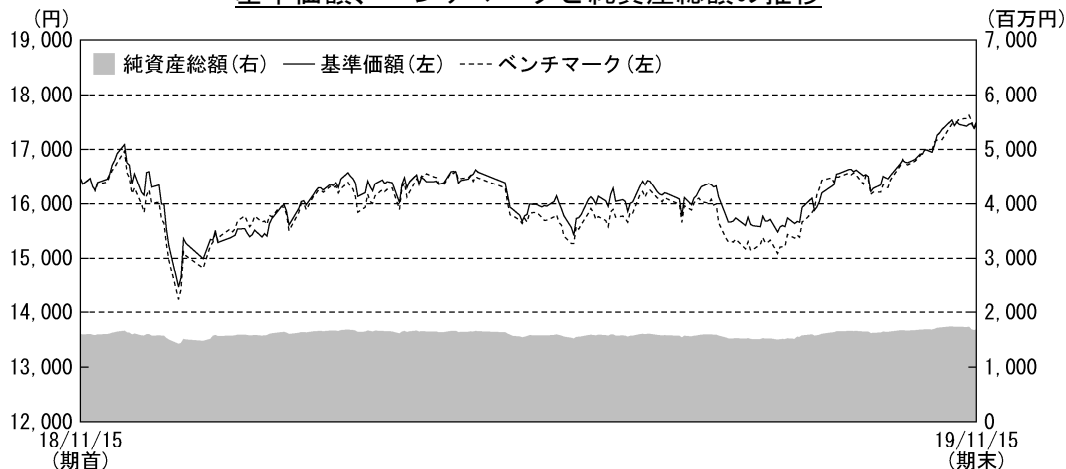
| 年月日 | 基準価額 | | TOPIX(東証株価指数：配当込み) (ベンチマーク) | | 株式組入比率 |
|---------------------|--------|------|--------------------------------|------|--------|
| | 騰落 | 率 | 騰落 | 率 | |
| (期首) 2018年11月15日 | 円 | % | | % | % |
| | 16,470 | — | 2,433.53 | — | 96.1 |
| 11月末 | 16,926 | 2.8 | 2,475.92 | 1.7 | 95.4 |
| 12月末 | 15,271 | △7.3 | 2,223.11 | △8.6 | 96.1 |
| 2019年1月末 | 15,633 | △5.1 | 2,332.52 | △4.2 | 96.4 |
| 2月末 | 16,299 | △1.0 | 2,393.08 | △1.7 | 96.6 |
| 3月末 | 16,408 | △0.4 | 2,395.21 | △1.6 | 96.9 |
| 4月末 | 16,585 | 0.7 | 2,434.82 | 0.1 | 96.7 |
| 5月末 | 15,775 | △4.2 | 2,275.96 | △6.5 | 97.1 |
| 6月末 | 16,032 | △2.7 | 2,338.89 | △3.9 | 97.3 |
| 7月末 | 16,312 | △1.0 | 2,360.18 | △3.0 | 97.9 |
| 8月末 | 15,739 | △4.4 | 2,280.58 | △6.3 | 98.4 |
| 9月末 | 16,521 | 0.3 | 2,418.29 | △0.6 | 96.2 |
| 10月末 | 17,301 | 5.0 | 2,539.02 | 4.3 | 96.7 |
| (期末) 2019年11月15日 | 円 | % | | % | % |
| | 17,502 | 6.3 | 2,584.21 | 6.2 | 97.0 |

(注)騰落率は期首比です。

○当期の運用概況と今後の運用方針

(2018年11月16日～2019年11月15日)

基準価額、ベンチマークと純資産総額の推移



※ベンチマーク：TOPIX (東証株価指数：配当込み)
 ※ベンチマークは期首を基準価額と同じ値として表示しております。

◆**基準価額**

当ファンドの基準価額は期末において17,502円となり、前期末比6.3%上昇しました。当ファンドでは、わが国の株式を主要投資対象とし、積極的に収益の獲得を目指して運用を行いました。保有していた情報・通信業や精密機器に属する銘柄の株価上昇などがプラスに寄与しました。一方、ベンチマークであるTOPIX (東証株価指数：配当込み)は6.2%上昇し、当ファンドのリターンはベンチマークを上回りました。精密機器のオーバーウェイトや医薬品セクターにおける銘柄選択などがプラスに働きました。

◆投資環境

当期の日本株式市場で株価は上昇しました。米当局による早期の利上げ打ち止め観測が後退したことなどが嫌気され、2018年末にかけて株式相場は世界的に調整色を強め、日本株も大幅な下落に見舞われました。その後、米連邦準備制度理事会(FRB)議長が柔軟な金融政策姿勢を示し、米中貿易摩擦緩和への期待が高まると株式相場は反発に転じ、概ね堅調な推移が続きました。2019年5月の連休中にトランプ米大統領が中国の輸入品に対する関税率の引き上げを表明すると、株価は一時大きく下落、その後も米中協議の動向に一喜一憂する展開が続きました。9月に入り、米中両国が閣僚級の通商協議を10月中に再開すると報じられると投資家心理が改善し、8月初めの急落以降、調整局面にあった株式市場は大きく反発しました。その後、米中が閣僚級協議で部分的合意に達したことや、英国の合意なき欧州連合(EU)離脱が回避されるとの観測などから、投資家のリスク回避姿勢が後退、国内株式相場は一段高となり期末を迎えました。

◆運用状況

当ファンドでは当初の運用方針通り、わが国の株式を主要投資対象とし、積極的に収益の獲得を目指して運用を行いました。

相対的に株価パフォーマンスが好調で割高となった銘柄や、不況への耐性が相対的に脆弱な銘柄、業績悪化懸念が高まった銘柄などを売却した一方、景気減速に対する耐性が強く好調な業績が見込まれる銘柄や、株価の大幅な下落を受けてバリュエーション面での割安感が強まった銘柄、事業環境の好転から業績の拡大期待が高まった銘柄などを購入しました。

◆今後の運用方針

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、わが国の株式を主要投資対象とし、積極的に収益の獲得を目指して運用を行います。

7-9月期決算では、世界景気動向の影響を受けやすい素材セクターや設備投資関連セクターを中心に、業績見通しを下方修正する企業が多い状況ですが、これまでのところ下方修正に対する株式市場の反応は限定的なものに留まっています。先月まで企業業績の回復を先取りする形で国内株式市場は上昇してきたため、一時的には利益確定売りが膨らむことも想定されますが、需給面では昨年度を上回る規模で発表されている企業の自社株買いや日銀の上場投資信託(ETF)買いが下支えとなり、底堅い展開になると予想します。米中首脳会談や英国の総選挙の行方など政治関連のニュースや主要国の経済指標、地政学リスクなどの動向に一喜一憂しながらも、来年度の企業業績回復を織り込み、国内株式市場は徐々に下値を切り上げながら上昇する展開になると考えています。運用にあたっては、景気敏感株の中で株価に出遅れ感があり、第2四半期決算での悪材料出尽くしから株価反発が期待される銘柄などに注目しています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年11月16日～2019年11月15日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|------------------------------|-----------------|-----------------------|--|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) | 円 12 (12) | % 0.073 (0.073) | (a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| 合 計 | 12 | 0.073 | |
| 期中の平均基準価額は、16,233円です。 | | | |

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○ 売買及び取引の状況

(2018年11月16日～2019年11月15日)

株式

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|---|----|------|-----------|-----|-----------|
| | | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| 国 | 上場 | 千株 | 千円 | 千株 | 千円 |
| 内 | | 450 | 1,369,889 | 617 | 1,358,319 |
| | | (31) | () | | |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○ 株式売買比率

(2018年11月16日～2019年11月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|-------------|
| (a) 期中の株式売買金額 | 2,728,209千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 1,555,556千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 1.75 |

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○主要な売買銘柄

(2018年11月16日～2019年11月15日)

株式

| 買 付 | | | | 売 付 | | | |
|-----------------|------|--------|--------|-------------------|------|--------|-------|
| 銘 柄 | 株 数 | 金 額 | 平均単価 | 銘 柄 | 株 数 | 金 額 | 平均単価 |
| | 千株 | 千円 | 円 | | 千株 | 千円 | 円 |
| 富士通 | 5.5 | 42,152 | 7,664 | ソニー | 15 | 78,368 | 5,224 |
| トヨタ自動車 | 6 | 41,988 | 6,998 | ソフトバンクグループ | 13.2 | 71,572 | 5,422 |
| 東海旅客鉄道 | 1.8 | 41,954 | 23,307 | 三菱商事 | 18.5 | 54,484 | 2,945 |
| 花王 | 4.8 | 41,665 | 8,680 | 三井住友フィナンシャルグループ | 12.8 | 48,875 | 3,818 |
| 西日本旅客鉄道 | 4.8 | 40,125 | 8,359 | イオン | 19.8 | 41,047 | 2,073 |
| アサヒグループホールディングス | 7.2 | 36,036 | 5,005 | アサヒグループホールディングス | 7.2 | 34,799 | 4,833 |
| 神戸物産 | 8.8 | 34,965 | 3,973 | 大塚ホールディングス | 8 | 34,545 | 4,318 |
| 協和キリン | 14.1 | 34,290 | 2,431 | 三井住友トラスト・ホールディングス | 8.4 | 34,416 | 4,097 |
| 島津製作所 | 11.8 | 31,941 | 2,706 | 協和エクシオ | 13.2 | 33,850 | 2,564 |
| ソフトバンク | 22.3 | 31,930 | 1,431 | 資生堂 | 5.3 | 33,671 | 6,353 |

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)金額及び平均単価の単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2018年11月16日～2019年11月15日)

利害関係人との取引状況

| 区 分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ |
|-----|-----------|--------------------|---------------|-----------|--------------------|---------------|
| | | 百万円 | % | | 百万円 | 百万円 |
| 株式 | 1,369 | 166 | 12.1 | 1,358 | 137 | 10.1 |

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|---------|
| 売買委託手数料総額 (A) | 1,178千円 |
| うち利害関係人への支払額 (B) | 131千円 |
| (B) / (A) | 11.1% |

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○組入資産の明細

(2019年11月15日現在)

国内株式

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|----------------------|---------|-------|--------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | 千株 | 千株 | 千円 |
| 水産・農林業 (2.5%) | | | |
| 日本水産 | 41.7 | 61.4 | 41,506 |
| サカタのタネ | 4.8 | — | — |
| 建設業 (4.3%) | | | |
| ショーボンドホールディングス | — | 5.7 | 24,624 |
| 清水建設 | — | 26.7 | 28,942 |
| 五洋建設 | 53.4 | — | — |
| 協和エクシオ | 12.8 | 5.8 | 16,025 |
| 食料品 (—%) | | | |
| キュービー | 6.1 | — | — |
| パルプ・紙 (—%) | | | |
| 王子ホールディングス | 32 | — | — |
| 化学 (10.8%) | | | |
| 信越化学工業 | 3.1 | 3.3 | 39,501 |
| 花王 | — | 4.7 | 39,954 |
| 富士フイルムホールディングス | — | 4.5 | 23,296 |
| 資生堂 | 4.8 | 2.3 | 18,181 |
| タカラバイオ | 7.5 | — | — |
| ユニ・チャーム | 20.9 | 16.3 | 55,909 |
| 医薬品 (6.8%) | | | |
| 協和キリン | — | 13.7 | 28,633 |
| 中外製薬 | 6.1 | 6.6 | 60,574 |
| エーザイ | 2.7 | — | — |
| 大塚ホールディングス | 4.5 | — | — |
| ペプチドリーム | 6 | 4.6 | 21,413 |
| 機械 (2.9%) | | | |
| 三浦工業 | 5.2 | — | — |
| ダイキン工業 | 1.7 | 1.8 | 27,792 |
| ダイフク | — | 3 | 18,690 |
| 電気機器 (12.2%) | | | |
| 安川電機 | 6.9 | — | — |
| 日本電産 | 2.3 | 1 | 15,855 |
| 富士通 | — | 5.3 | 51,235 |
| アンリツ | 11.2 | 17.2 | 35,965 |

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|-----------------------|---------|-------|--------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | 千株 | 千株 | 千円 |
| ソニー | 12.3 | — | — |
| TDK | 2.8 | — | — |
| キーエンス | 0.2 | 0.7 | 51,702 |
| 村田製作所 | 2.2 | 7.2 | 44,510 |
| 輸送用機器 (5.1%) | | | |
| いすゞ自動車 | 15.4 | — | — |
| トヨタ自動車 | — | 5.8 | 45,390 |
| スズキ | 4.8 | 7.5 | 37,102 |
| 精密機器 (8.5%) | | | |
| テルモ | 6.2 | 13.3 | 51,032 |
| 島津製作所 | — | 11.4 | 36,537 |
| HOYA | 3.6 | 3.5 | 33,691 |
| 朝日インテック | — | 5.5 | 17,352 |
| その他製品 (1.5%) | | | |
| 任天堂 | — | 0.6 | 24,768 |
| 陸運業 (6.7%) | | | |
| 東急 | 8.4 | — | — |
| 西日本旅客鉄道 | — | 4.7 | 45,453 |
| 東海旅客鉄道 | — | 1.7 | 38,037 |
| ヤマトホールディングス | 10.5 | — | — |
| 山九 | — | 4.3 | 25,843 |
| 情報・通信業 (14.2%) | | | |
| 日鉄ソリューションズ | 4.9 | 5.2 | 19,266 |
| T I S | 3 | 3.2 | 19,712 |
| 伊藤忠テクノソリューションズ | 8.1 | 13.4 | 39,369 |
| 大塚商会 | — | 5.8 | 24,969 |
| ネットワンシステムズ | — | 8.2 | 24,198 |
| 日本ユニシス | 6.1 | 12.3 | 42,927 |
| ソフトバンク | — | 21.6 | 32,572 |
| NTTドコモ | 10.3 | — | — |
| S C S K | — | 5.1 | 28,968 |
| ソフトバンクグループ | 7.6 | — | — |
| 卸売業 (5.3%) | | | |
| 神戸物産 | — | 13 | 41,600 |

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|--------------------------|---------|-------|--------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | 千株 | 千株 | 千円 |
| 住友商事 | 15 | — | — |
| 三菱商事 | 23.8 | 7.6 | 21,720 |
| ミスミグループ本社 | — | 8.5 | 23,562 |
| 小売業 (2.1%) | | | |
| セブン&アイ・ホールディングス | 7.1 | — | — |
| イオン | 12.6 | — | — |
| ファーストリテイリング | 0.9 | 0.5 | 33,735 |
| 銀行業 (—%) | | | |
| 三菱UFJフィナンシャル・グループ | 27 | — | — |
| りそなホールディングス | 42.6 | — | — |
| 三井住友トラスト・ホールディングス | 7.8 | — | — |
| 三井住友フィナンシャルグループ | 8.4 | — | — |
| 証券、商品先物取引業 (1.4%) | | | |
| SBIホールディングス | 7.3 | 9.8 | 23,451 |
| 松井証券 | 24.3 | — | — |
| 保険業 (3.6%) | | | |
| 第一生命ホールディングス | 7.7 | — | — |

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | | |
|---------------------|---------|-------|--------|-----------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | |
| | 千株 | 千株 | 千円 | |
| 東京海上ホールディングス | 9.1 | 9.8 | 57,859 | |
| T&Dホールディングス | 9.8 | — | — | |
| 不動産業 (4.4%) | | | | |
| 三井不動産 | 9.1 | 15.5 | 42,787 | |
| カチタス | — | 5.8 | 29,116 | |
| サービス業 (7.7%) | | | | |
| 日本M&Aセンター | — | 8.7 | 29,449 | |
| オリエンタルランド | 2.2 | 2.8 | 41,888 | |
| リクルートホールディングス | 5.2 | 12.2 | 46,201 | |
| RPAホールディングス | — | 5.9 | 7,498 | |
| 合 計 | 株 数・金 額 | 560 | 425 | 1,630,372 |
| | 銘柄数<比率> | 52 | 49 | <97.0%> |

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 一印は組入れなし。

○投資信託財産の構成

(2019年11月15日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 株式 | 1,630,372 | 96.7 |
| コール・ローン等、その他 | 54,873 | 3.3 |
| 投資信託財産総額 | 1,685,245 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年11月15日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|---------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 1,685,245,082 |
| コール・ローン等 | 44,339,444 |
| 株式(評価額) | 1,630,372,050 |
| 未収配当金 | 10,533,588 |
| (B) 負債 | 4,000,121 |
| 未払解約金 | 4,000,000 |
| 未払利息 | 121 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 1,681,244,961 |
| 元本 | 960,595,602 |
| 次期繰越損益金 | 720,649,359 |
| (D) 受益権総口数 | 960,595,602口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 17,502円 |

〈注記事項〉

| | |
|------------------------------|--------------|
| ①期首元本額 | 971,164,569円 |
| 期中追加設定元本額 | 106,454,627円 |
| 期中一部解約元本額 | 117,023,594円 |
| ②当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額 | |
| ドイチェ・グローバル・バランス<安定型> | 40,213,297円 |
| ドイチェ・グローバル・バランス<成長型> | 86,747,118円 |
| ドイチェ・グローバル・バランス<積極型> | 74,321,478円 |
| ドイチェ・ライフ・プラン30 | 262,286,304円 |
| ドイチェ・ライフ・プラン50 | 336,069,081円 |
| ドイチェ・ライフ・プラン70 | 123,096,626円 |
| ドイチェ・グローバル・バランス<安定型>VA | 19,505,047円 |
| ドイチェ・グローバル・バランス<成長型>VA | 13,191,534円 |
| ドイチェ・グローバル・バランス<積極型>VA | 5,165,117円 |

○損益の状況 (2018年11月16日～2019年11月15日)

| 項 目 | 当 期 |
|----------------|--------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 26,706,468 |
| 受取配当金 | 26,721,846 |
| その他収益金 | 30,194 |
| 支払利息 | △ 45,572 |
| (B) 有価証券売買損益 | 81,048,789 |
| 売買益 | 226,892,628 |
| 売買損 | △145,843,839 |
| (C) 当期損益金(A+B) | 107,755,257 |
| (D) 前期繰越損益金 | 628,345,135 |
| (E) 追加信託差損益金 | 60,245,373 |
| (F) 解約差損益金 | △ 75,696,406 |
| (G) 計(C+D+E+F) | 720,649,359 |
| 次期繰越損益金(G) | 720,649,359 |

(注1) (A) 配当等収益 - 支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (F) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈お知らせ〉

・該当事項はございません。

ドイツ・日本債券マザー

運用報告書

《第21期》

決算日：2019年11月15日

(計算期間：2018年11月16日～2019年11月15日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--------------------------------------|
| 運用方針 | 主にわが国の公社債に投資し、安定的な収益の獲得を目指して運用を行います。 |
| 主要運用対象 | わが国の公社債を主要投資対象とします。 |
| 組入制限 | 外貨建資産への投資は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 |

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | NOMURA-BPI総合 (ベンチマーク) | | 債組入比率 | 純資産額 |
|------------------|--------|------|--------------------------|------|-------|-------|
| | 期騰落 | 中率 | 期騰落 | 中率 | | |
| | 円 | % | | % | % | 百万円 |
| 17期(2015年11月16日) | 13,914 | 2.1 | 366.38 | 1.8 | 98.9 | 4,713 |
| 18期(2016年11月15日) | 14,484 | 4.1 | 382.30 | 4.3 | 98.0 | 4,074 |
| 19期(2017年11月15日) | 14,397 | △0.6 | 380.11 | △0.6 | 99.3 | 3,736 |
| 20期(2018年11月15日) | 14,388 | △0.1 | 380.17 | 0.0 | 99.4 | 3,374 |
| 21期(2019年11月15日) | 14,744 | 2.5 | 390.30 | 2.7 | 98.7 | 3,057 |

(注)NOMURA-BPIは、野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社はNOMURA-BPIを用いて行われるドイツェ・アセット・マネジメント株式会社の事業活動・サービスに関し一切の責任を負いません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

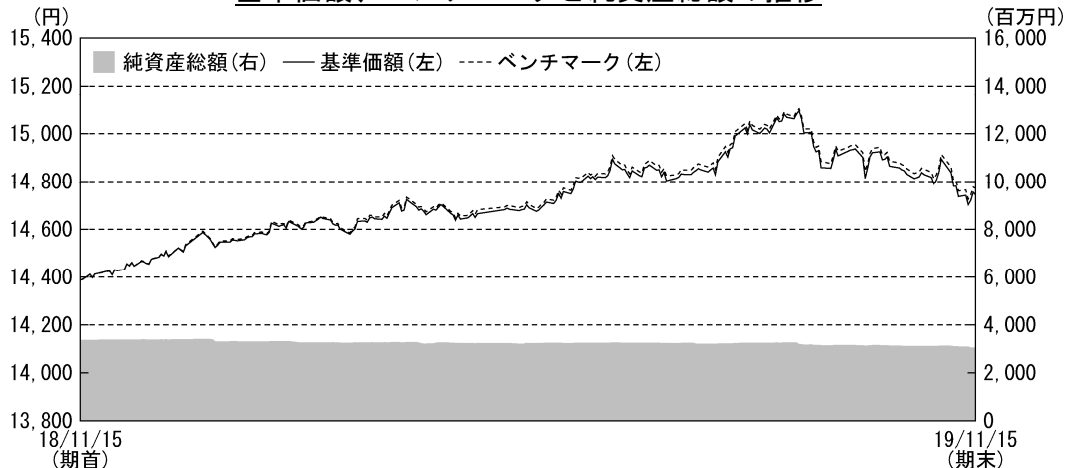
| 年月日 | 基準価額 | | NOMURA-BPI総合 (ベンチマーク) | | 債組入比率 | 券率 |
|---------------------|--------|-----|--------------------------|-----|-------|------|
| | 騰落 | 率 | 騰落 | 率 | | |
| (期首) 2018年11月15日 | 円 | % | | % | | % |
| | 14,388 | — | 380.17 | — | | 99.4 |
| 11月末 | 14,427 | 0.3 | 381.24 | 0.3 | | 99.3 |
| 12月末 | 14,532 | 1.0 | 384.13 | 1.0 | | 99.4 |
| 2019年1月末 | 14,588 | 1.4 | 385.58 | 1.4 | | 99.7 |
| 2月末 | 14,618 | 1.6 | 386.43 | 1.6 | | 99.5 |
| 3月末 | 14,717 | 2.3 | 389.14 | 2.4 | | 99.7 |
| 4月末 | 14,665 | 1.9 | 387.94 | 2.0 | | 99.0 |
| 5月末 | 14,757 | 2.6 | 390.32 | 2.7 | | 99.3 |
| 6月末 | 14,846 | 3.2 | 392.69 | 3.3 | | 99.4 |
| 7月末 | 14,858 | 3.3 | 393.15 | 3.4 | | 99.5 |
| 8月末 | 15,068 | 4.7 | 398.50 | 4.8 | | 99.2 |
| 9月末 | 14,902 | 3.6 | 394.27 | 3.7 | | 99.3 |
| 10月末 | 14,838 | 3.1 | 392.61 | 3.3 | | 99.4 |
| (期末) 2019年11月15日 | 14,744 | 2.5 | 390.30 | 2.7 | | 98.7 |

(注)騰落率は期首比です。

○当期の運用概況と今後の運用方針

(2018年11月16日～2019年11月15日)

基準価額、ベンチマークと純資産総額の推移



※ベンチマーク：NOMURA-BPI総合

※ベンチマークは期首を基準価額と同じ値として表示しております。

◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において14,744円となり、前期末比2.5%上昇しました。当ファンドでは、わが国の公社債を主要投資対象とし、安定的な収益の獲得を目指して運用を行いました。主要地域の通商政策動向や、各国中央銀行の金融緩和姿勢の継続に加えて、世界景気の先行き不透明感等が変動要因となり、基準価額は上昇しました。一方、ベンチマークであるNOMURA-BPI総合は前期末比2.7%上昇、当ファンドのリターンはベンチマークを下回りました。年限別では、中期・長期年限をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたこと等が資産配分効果でマイナスに影響し、超長期年限の銘柄選択効果もマイナスとなりました。資産別では、地方債や事業債を非保有としていた配分効果はプラスに働きましたが、国債と政府保証債の銘柄選択効果がマイナスに影響しました。この結果、当期のファンドのリターンはベンチマークを下回りました。

◆投資環境

日本の10年国債利回り(以下、長期金利*)は低下しました(価格は上昇)。米中貿易摩擦の激化懸念や、製造業を中心とした世界景気の不透明感等を背景に、市場のリスク回避的な動きが広がったことを受けて、長期金利の低下基調が継続しました。主要中央銀行が緩和的な政策姿勢を強めたことなども、金利の低下要因となりました。

◆運用状況

当ファンドでは当初の運用方針通り、わが国の公社債を主要投資対象とし、安定的な収益の獲得を目指して運用を行いました。

米中の関税引き上げの応酬等、対立激化への懸念が高まる中、デュレーション*についてはベンチマークに対してニュートラル近辺から短めで調整し、機動的に修正しました。長期金利は低水準ながらもレンジ内での推移を見込んでいましたので、保有効果も得られる中期・長期年限のオーバーウェイトとし、短期・超長期年限のアンダーウェイトを基本としました。資産別では、国債や政府保証債をオーバーウェイト、地方債や事業債などをアンダーウェイトとしています。

◆今後の運用方針

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、わが国の公社債を主要投資対象とし、安定的な収益の獲得を目指して運用を行います。

雇用・所得環境は着実に改善しており、個人消費も消費税引き上げなどの影響による振れは伴いつつも底堅く推移していることから、国内景気の緩やかな回復基調は継続すると見ています。一方で、輸出・生産や企業マインド面に海外経済減速の影響が見られる点や、プラスの需給ギャップを起点とした物価上昇が依然緩慢である点などを受けて、引き続き日銀による緩和的な金融環境が継続されるものと思われます。強力な緩和策は市場の需給引締めに大きく寄与すると思われ、長期金利は低位で推移すると考えています。主要国の政策動向や、経済・政局情勢等の外部環境を踏まえ、デュレーションについては、ベンチマークに対して中立近辺で調整する方針です。また、年限別及び資産別の配分につきましては、海外市場動向や国内経済指標等に留意しつつ、機動的に対応する予定です。

*金利：債券価格は金利変動の影響を受けます。一般的に金利が低下した場合には債券価格は上昇し、逆に金利が上昇した場合には債券価格は下落する傾向があります。

*デュレーション：金利変動に対する債券価格の変動性を示します。一般的にデュレーションが長いほど金利変動に対する価格の変動が大きくなります。

○1万口当たりの費用明細

(2018年11月16日～2019年11月15日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2018年11月16日～2019年11月15日)

公社債

| | | 買付額 | 売付額 |
|----|------|---------|---------|
| | | 千円 | 千円 |
| 国内 | 国債証券 | 387,256 | 763,986 |

(注1)金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2)単位未満は切捨て。

○主要な売買銘柄

(2018年11月16日～2019年11月15日)

公社債

| 買付 | | | 売付 | | |
|-------|-----------|---------|-------|-----------|---------|
| 銘柄 | 柄 | 金額 | 銘柄 | 柄 | 金額 |
| | | | 千円 | | |
| 第396回 | 利付国債(2年) | 281,391 | 第304回 | 利付国債(10年) | 333,283 |
| 第341回 | 利付国債(10年) | 72,196 | 第306回 | 利付国債(10年) | 228,892 |
| 第58回 | 利付国債(30年) | 33,668 | 第396回 | 利付国債(2年) | 95,341 |
| | | | 第120回 | 利付国債(20年) | 58,549 |
| | | | 第141回 | 利付国債(20年) | 24,071 |
| | | | 第99回 | 利付国債(20年) | 23,849 |

(注1)金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2018年11月16日～2019年11月15日)

利害関係人との取引状況

| 区分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ |
|-----|-----------|--------------------|---------------|-----------|--------------------|---------------|
| | | | | | | |
| 公社債 | 387 | 72 | 18.6 | 763 | — | — |

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○組入資産の明細

(2019年11月15日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

| 区 分 | 当 期 | | | | 末 | | |
|------|-------------------------|-------------------------|----------------|--------------------|----------------|--------------|-------------|
| | 額 面 金 額 | 評 価 額 | 組 入 比 率 | うちBB格以下 組 入 比 率 | 残存期間別組入比率 | | |
| | | | | | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 |
| | 千円 | 千円 | % | % | % | % | % |
| 国債証券 | 2,457,000 | 2,795,505 | 91.4 | — | 57.8 | 27.6 | 6.1 |
| 特殊債券 | 200,000 (200,000) | 222,784 (222,784) | 7.3 (7.3) | — (—) | 7.3 (7.3) | — (—) | — (—) |
| 合 計 | 2,657,000 (200,000) | 3,018,289 (222,784) | 98.7 (7.3) | — (—) | 65.1 (7.3) | 27.6 (—) | 6.1 (—) |

(注1) ()内は非上場債で内書き。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(注4) 一印は組入れなし。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

| 銘 柄 | 当 期 | | | | 末 |
|-----------------|------|-----------|-----------|------------|---|
| | 利 率 | 額 面 金 額 | 評 価 額 | 償 還 年 月 日 | |
| 国債証券 | % | 千円 | 千円 | | |
| 第396回利付国債 (2年) | 0.1 | 185,000 | 185,621 | 2021/1/1 | |
| 第7回利付国債 (40年) | 1.7 | 105,000 | 145,985 | 2054/3/20 | |
| 第320回利付国債 (10年) | 1.0 | 100,000 | 102,494 | 2021/12/20 | |
| 第325回利付国債 (10年) | 0.8 | 170,000 | 174,802 | 2022/9/20 | |
| 第341回利付国債 (10年) | 0.3 | 70,000 | 72,111 | 2025/12/20 | |
| 第347回利付国債 (10年) | 0.1 | 100,000 | 102,153 | 2027/6/20 | |
| 第350回利付国債 (10年) | 0.1 | 50,000 | 51,076 | 2028/3/20 | |
| 第47回利付国債 (30年) | 1.6 | 190,000 | 246,350 | 2045/6/20 | |
| 第58回利付国債 (30年) | 0.8 | 90,000 | 98,784 | 2048/3/20 | |
| 第63回利付国債 (20年) | 1.8 | 100,000 | 107,166 | 2023/6/20 | |
| 第64回利付国債 (20年) | 1.9 | 170,000 | 183,666 | 2023/9/20 | |
| 第72回利付国債 (20年) | 2.1 | 247,000 | 274,419 | 2024/9/20 | |
| 第99回利付国債 (20年) | 2.1 | 230,000 | 272,478 | 2027/12/20 | |
| 第102回利付国債 (20年) | 2.4 | 80,000 | 97,616 | 2028/6/20 | |
| 第120回利付国債 (20年) | 1.6 | 240,000 | 281,844 | 2030/6/20 | |
| 第141回利付国債 (20年) | 1.7 | 230,000 | 278,980 | 2032/12/20 | |
| 第149回利付国債 (20年) | 1.5 | 100,000 | 119,954 | 2034/6/20 | |
| 小 計 | | 2,457,000 | 2,795,505 | | |
| 特殊債券 | | | | | |
| 第42回道路債券 | 2.22 | 200,000 | 222,784 | 2025/3/21 | |
| 小 計 | | 200,000 | 222,784 | | |
| 合 計 | | 2,657,000 | 3,018,289 | | |

(注) 金額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2019年11月15日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 公社債 | 3,018,289 | 98.6 |
| コール・ローン等、その他 | 42,412 | 1.4 |
| 投資信託財産総額 | 3,060,701 | 100.0 |

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年11月15日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 3,060,701,068 |
| コール・ローン等 | 30,034,640 |
| 公社債(評価額) | 3,018,289,470 |
| 未収利息 | 12,376,958 |
| (B) 負債 | 3,100,082 |
| 未払解約金 | 3,100,000 |
| 未払利息 | 82 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 3,057,600,986 |
| 元本 | 2,073,812,180 |
| 次期繰越損益金 | 983,788,806 |
| (D) 受益権総口数 | 2,073,812,180口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 14,744円 |

<注記事項>

| | |
|------------------------------|----------------|
| ①期首元本額 | 2,345,487,151円 |
| 期中追加設定元本額 | 70,132,331円 |
| 期中一部解約元本額 | 341,807,302円 |
| ②当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額 | |
| ドイチェ・グローバル・バランス<安定型> | 153,141,400円 |
| ドイチェ・グローバル・バランス<成長型> | 126,466,953円 |
| ドイチェ・グローバル・バランス<積極型> | 69,172,458円 |
| ドイチェ・ライフ・プラン30 | 999,596,069円 |
| ドイチェ・ライフ・プラン50 | 490,191,011円 |
| ドイチェ・ライフ・プラン70 | 115,105,293円 |
| ドイチェ・インド株式ファンド | 21,693,075円 |
| ドイチェ・グローバル・バランス<安定型>VA | 74,340,716円 |
| ドイチェ・グローバル・バランス<成長型>VA | 19,305,583円 |
| ドイチェ・グローバル・バランス<積極型>VA | 4,799,622円 |

○損益の状況 (2018年11月16日～2019年11月15日)

| 項 目 | 当 期 |
|----------------|---------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 41,552,104 |
| 受取利息 | 41,563,794 |
| 支払利息 | △ 11,690 |
| (B) 有価証券売買損益 | 41,536,450 |
| 売買益 | 59,096,300 |
| 売買損 | △ 17,559,850 |
| (C) 当期損益金(A+B) | 83,088,554 |
| (D) 前期繰越損益金 | 1,029,275,281 |
| (E) 追加信託差損益金 | 32,667,669 |
| (F) 解約差損益金 | △ 161,242,698 |
| (G) 計(C+D+E+F) | 983,788,806 |
| 次期繰越損益金(G) | 983,788,806 |

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (F) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

・該当事項はございません。

ドイツエ・外国株式マザー

運用報告書

《第21期》

決算日：2019年11月15日

(計算期間：2018年11月16日～2019年11月15日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--|
| 運用方針 | 主に外国の株式に投資し、積極的に収益の獲得を目指して運用を行います。 |
| 主要運用対象 | 外国の株式を主要投資対象とします。 |
| 組入制限 | 株式(新株引受権証券及び新株予約権証券を含みます。)への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 |

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | MSCIコクサイ指数(配当込み) (ベンチマーク) | | 株組入比率 | 純資産額 |
|------------------|--------|-------|------------------------------|-------|-------|-------|
| | 騰落 | 中率 | 騰落 | 中率 | | |
| | 円 | % | | % | % | 百万円 |
| 17期(2015年11月16日) | 16,703 | 3.4 | 22,863 | 3.0 | 97.4 | 1,409 |
| 18期(2016年11月15日) | 15,085 | △ 9.7 | 21,222 | △ 7.2 | 98.8 | 1,262 |
| 19期(2017年11月15日) | 19,294 | 27.9 | 27,478 | 29.5 | 98.6 | 1,198 |
| 20期(2018年11月15日) | 19,895 | 3.1 | 28,155 | 2.5 | 99.0 | 1,069 |
| 21期(2019年11月15日) | 22,142 | 11.3 | 31,132 | 10.6 | 99.1 | 1,148 |

(注)MSCIコクサイ指数(配当込み)は、設定日を10,000として指数化しております。

※MSCIコクサイ指数は、MSCIインク(以下「MSCI」といいます。)が開発した株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

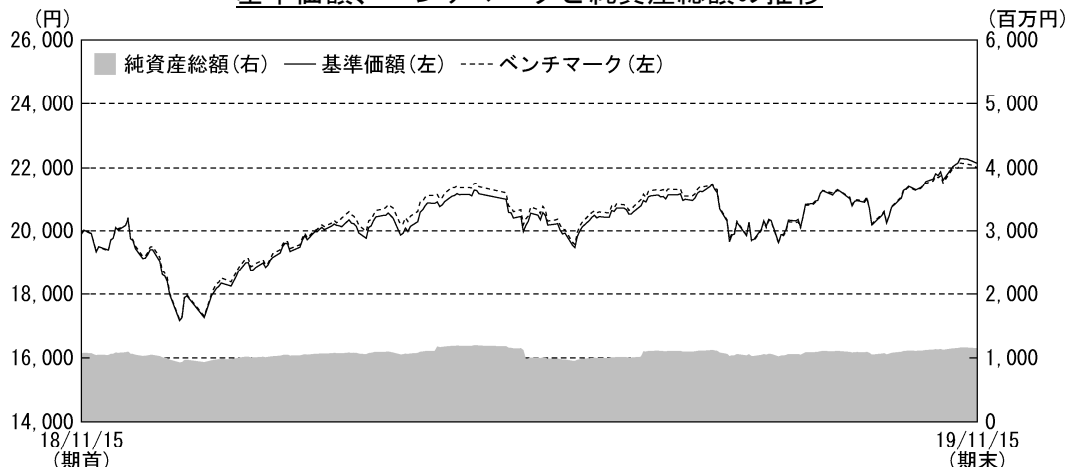
| 年月日 | 基準価額 | | MSCIコクサイ指数(配当込み) (ベンチマーク) | | 株組入比率 |
|---------------------|--------|-------|------------------------------|-------|-------|
| | 騰落 | 率 | 騰落 | 率 | |
| (期首) 2018年11月15日 | 円 | % | | % | % |
| | 19,895 | — | 28,155 | — | 99.0 |
| 11月末 | 20,023 | 0.6 | 28,402 | 0.9 | 97.6 |
| 12月末 | 17,936 | △ 9.8 | 25,427 | △ 9.7 | 96.7 |
| 2019年1月末 | 19,080 | △ 4.1 | 27,069 | △ 3.9 | 97.7 |
| 2月末 | 20,160 | 1.3 | 28,749 | 2.1 | 98.2 |
| 3月末 | 20,142 | 1.2 | 28,957 | 2.8 | 97.7 |
| 4月末 | 21,164 | 6.4 | 30,268 | 7.5 | 98.6 |
| 5月末 | 19,927 | 0.2 | 28,360 | 0.7 | 97.3 |
| 6月末 | 20,608 | 3.6 | 29,391 | 4.4 | 97.3 |
| 7月末 | 21,304 | 7.1 | 30,189 | 7.2 | 98.9 |
| 8月末 | 20,337 | 2.2 | 28,713 | 2.0 | 99.1 |
| 9月末 | 20,898 | 5.0 | 29,638 | 5.3 | 99.2 |
| 10月末 | 21,877 | 10.0 | 30,784 | 9.3 | 99.1 |
| (期末) 2019年11月15日 | 円 | % | | % | % |
| | 22,142 | 11.3 | 31,132 | 10.6 | 99.1 |

(注)騰落率は期首比です。

○当期の運用概況と今後の運用方針

(2018年11月16日～2019年11月15日)

基準価額、ベンチマークと純資産総額の推移



※ベンチマーク：MSC I コクサイ指数 (配当込み)

※ベンチマークは期首を基準価額と同じ値として表示しております。

◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において22,142円となり、前期末比11.3%上昇しました。当ファンドでは、外国の株式を主要投資対象とし、積極的に収益の獲得を目指して運用を行いました。世界株式市場で株価が上昇したことや、情報技術セクターや金融セクターの銘柄の保有が基準価額にプラスに寄与しました。一方、為替市場で対米ドル、対ユーロともに円高となったこと等がマイナスに働きました。

一方、ベンチマークであるMSC I コクサイ指数 (配当込み)は10.6%上昇し、当ファンドのリターンはベンチマークを上回りました。セクター別では、ヘルスケアセクターにおける銘柄選択がマイナスに働いたものの、エネルギーセクターのアンダーウェイトや一般消費財・サービスセクターにおける銘柄選択がプラスに寄与しました。個別銘柄では、米マネージドケア運営企業のオーバーウェイト等がマイナスに働いたものの、米半導体製造装置メーカーやインターネットメディア関連持株会社のオーバーウェイト等がプラスに寄与しました。

◆投資環境

当期の世界株式市場で株価は上昇しました。期初から2018年末にかけては、世界経済の減速や米中貿易戦争、欧州域内の政治問題に対する懸念が広がったこと等から株価は大きく下落しました。しかし2019年は、5月や8月に米トランプ大統領が対中関税の引き上げを表明し米中貿易摩擦の激化懸念から下落する局面もありましたが、欧米の金融緩和や中国の景気刺激策、米中貿易協議や英国の欧州連合（E U）離脱協議の進展への期待等を背景に株価は上昇し、前期末比で株価は上昇しました。

為替市場では、米中貿易摩擦の激化や世界経済の減速に対する懸念、日米金利差の縮小等を背景に対米ドル、対ユーロともに円高となりました。

◆運用状況

当ファンドでは当初の運用方針通り、外国の株式を主要投資対象とし、積極的に収益の獲得を目指して運用を行いました。

全体としては、マクロ環境や各国の政策動向には依然として不透明感が残ることもあり、業績の安定度が高い銘柄を中心に、銘柄選択についてはやや慎重なスタンスを維持しました。個別銘柄では、同業他社と比較して株価の割安感が強いドイツのヘルスケアグループや、2019年後半の業績回復が期待される台湾の半導体メーカー等を購入しました。一方、これまでの株価上昇を受けて割安感の薄れた米国の消費者金融サービス会社や英国の医療機器メーカー等を売却しました。

◆今後の運用方針

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、外国の株式を主要投資対象とし、積極的に収益の獲得を目指して運用を行います。

米中貿易協議の行方は依然として不透明な状況にあります。また、米国のトランプ大統領の弾劾調査や英国の総選挙の行方に注目が集まっています。先行き不透明感が強いものの、欧米の金融当局が当面、低金利環境を維持すると見られることや、英国で合意なきE U離脱の可能性が低下したこと等は株式市場にとって好材料と考えています。ポートフォリオの構築にあたっては、リスクを考慮しながら、特に各企業のビジネスモデルや経営陣の質、利益成長、バランスシート、バリュエーションに注目し、グローバルな視点から詳細な分析を行い、銘柄を選別していく方針です。

○ 1万口当たりの費用明細

(2018年11月16日～2019年11月15日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|---|---------------------|-----------------------------|--|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) | 円 3 (3) | % 0.014 (0.014) | (a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) | 2 (2) | 0.011 (0.011) | (b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他) | 64 (64) (0) | 0.316 (0.316) (0.000) | (c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・ 資産の移転等に要する費用 証券投資信託管理事務等に係る費用 |
| 合 計 | 69 | 0.341 | |
| 期中の平均基準価額は、20,288円です。 | | | |

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料、(b) 有価証券取引税、(c) その他費用は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) (c) その他費用(その他)にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

○売買及び取引の状況

(2018年11月16日～2019年11月15日)

株式

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|-------|--------|--------------------|------------------------|-------------------|-------------------------|
| | | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| 外 国 | アメリカ | 百株 168 (20) | 千米ドル 1,404 (79) | 百株 188 (8) | 千米ドル 1,650 (209) |
| | カナダ | 39 (10) | 千カナダドル 200 (ー) | 18 | 千カナダドル 155 |
| | ユーロ | | 千ユーロ | | 千ユーロ |
| | ドイツ | 24 | 144 | 9 | 98 |
| | フランス | 0.26 | 9 | 0.45 | 15 |
| | オランダ | 26 | 88 | 20 | 56 |
| | その他 | 31 | 60 | 12 | 28 |
| | イギリス | 47 (20) | 千英ポンド 94 (4) | 111 (ー) | 千英ポンド 128 (4) |
| | スイス | 6 | 千スイスフラン 133 | 4 | 千スイスフラン 74 |
| | スウェーデン | — | 千スウェーデンクローナ — | 13 | 千スウェーデンクローナ 156 |
| | ノルウェー | 4 | 千ノルウェークローネ 65 | 6 | 千ノルウェークローネ 105 |
| | デンマーク | 12 | 千デンマーククローネ 389 | 3 | 千デンマーククローネ 114 |
| | 香港 | 27 | 千香港ドル 757 | 20 | 千香港ドル 213 |
| 南アフリカ | — | 千南アフリカランド — | 12 | 千南アフリカランド 339 | |

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注3) ()内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4)アメリカには、米ドル建て取引される米国以外の企業が発行する株式を含みます。

○株式売買比率

(2018年11月16日～2019年11月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|-------------|
| (a) 期中の株式売買金額 | 510,052千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 1,044,538千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0.48 |

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2)単位未満は切捨て。

○主要な売買銘柄

(2018年11月16日～2019年11月15日)

株式

| 買 付 | | | | 売 付 | | | |
|-----------------------------------|-------|--------|---------|-----------------------------------|-------|--------|---------|
| 銘 柄 | 株 数 | 金 額 | 平均単価 | 銘 柄 | 株 数 | 金 額 | 平均単価 |
| | 千株 | 千円 | 円 | | 千株 | 千円 | 円 |
| BOOKING HOLDINGS INC(アメリカ) | 0.08 | 16,290 | 203,636 | ALPHABET INC-CL A(アメリカ) | 0.118 | 15,294 | 129,611 |
| FRESENIUS SE & CO KGAA(ユーロ・ドイツ) | 2 | 13,972 | 6,210 | SYNCHRONY FINANCIAL(アメリカ) | 3 | 10,703 | 3,567 |
| TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR(アメリカ) | 2 | 12,727 | 4,694 | APPLE INC(アメリカ) | 0.538 | 10,513 | 19,541 |
| ROCHE HOLDING AG GENUSSCHEIN(スイス) | 0.408 | 12,155 | 29,793 | AUTOZONE INC(アメリカ) | 0.106 | 9,894 | 93,342 |
| ALPHABET INC-CL A(アメリカ) | 0.083 | 9,962 | 120,030 | PHILLIPS 66(アメリカ) | 0.7 | 7,614 | 10,878 |
| TENCENT HOLDINGS LTD(香港) | 1 | 9,584 | 5,638 | JOHNSON & JOHNSON(アメリカ) | 0.474 | 7,197 | 15,183 |
| CHECK POINT SOFTWARE TECH(アメリカ) | 0.641 | 8,954 | 13,969 | CAN IMPERIAL BK OF COMMERCE(カナダ) | 0.76 | 6,815 | 8,967 |
| KONINKLIJKE PHILIPS NV(ユーロ・オランダ) | 1 | 8,129 | 4,408 | SMITH & NEPHEW PLC(イギリス) | 3 | 6,487 | 2,027 |
| RELX PLC(ユーロ・その他) | 3 | 7,528 | 2,427 | BANK OF AMERICA CORP(アメリカ) | 1 | 6,239 | 3,152 |
| PHILLIPS 66(アメリカ) | 0.7 | 6,785 | 9,693 | RECKITT BENCKISER GROUP PLC(イギリス) | 0.688 | 5,981 | 8,694 |

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注3)アメリカには、米ドル建て取引される米国以外の企業が発行する株式を含みます。

○利害関係人との取引状況等

(2018年11月16日～2019年11月15日)

利害関係人との取引状況

| 区 分 | 買付額等 A | | | 売付額等 C | | |
|-----|-----------------|---------------|------|-----------------|---------------|------|
| | うち利害関係人との取引状況 B | $\frac{B}{A}$ | % | うち利害関係人との取引状況 D | $\frac{D}{C}$ | % |
| 株式 | 百万円 255 | 百万円 102 | 40.0 | 百万円 254 | 百万円 27 | 10.6 |

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|-------|
| 売買委託手数料総額 (A) | 151千円 |
| うち利害関係人への支払額 (B) | 34千円 |
| (B) / (A) | 22.5% |

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○組入資産の明細

(2019年11月15日現在)

外国株式

| 銘柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | | 業 種 等 |
|--------------------------------|---------|-----|-------|--------|------------------------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| (アメリカ) | 百株 | 百株 | 千米ドル | 千円 | |
| ABBOTT LABORATORIES | 9 | 8 | 74 | 8,077 | ヘルスケア機器・サービス |
| ADOBE INC | 2 | 2 | 74 | 8,125 | ソフトウェア・サービス |
| AETNA INC | 8 | — | — | — | ヘルスケア機器・サービス |
| ALLSTATE CORPORATION | 5 | 4 | 50 | 5,463 | 保険 |
| ALPHABET INC-CL A | 4 | 4 | 530 | 57,590 | メディア・娯楽 |
| AMERICAN EXPRESS COMPANY | 7 | 7 | 89 | 9,759 | 各種金融 |
| AMERIPRISE FINANCIAL INC | 5 | 4 | 74 | 8,133 | 各種金融 |
| AMGEN INC | 4 | 4 | 100 | 10,941 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| APPLE INC | 15 | 11 | 289 | 31,409 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| APPLIED MATERIALS INC | 23 | 32 | 182 | 19,841 | 半導体・半導体製造装置 |
| AUTOZONE INC | 2 | 1 | 121 | 13,144 | 小売 |
| BANK OF AMERICA CORP | 62 | 46 | 151 | 16,473 | 銀行 |
| BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B | 4 | 3 | 82 | 8,958 | 各種金融 |
| BIOGEN INC | 4 | 3 | 103 | 11,237 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| BOOKING HOLDINGS INC | 0.7 | 1 | 279 | 30,395 | 小売 |
| BROADRIDGE FINANCIAL SOLUTIONS | — | 3 | 47 | 5,108 | ソフトウェア・サービス |
| CENTENE CORP | 12 | 24 | 132 | 14,406 | ヘルスケア機器・サービス |
| CHURCH & DWIGHT CO INC | 10 | 9 | 65 | 7,085 | 家庭用品・パーソナル用品 |
| COGNEX CORP | 10 | 8 | 43 | 4,728 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A | 6 | 6 | 37 | 4,113 | ソフトウェア・サービス |
| COLGATE-PALMOLIVE CO | 11 | 14 | 99 | 10,821 | 家庭用品・パーソナル用品 |
| CHECK POINT SOFTWARE TECH | — | 5 | 64 | 7,022 | ソフトウェア・サービス |
| COSTCO WHOLESALE CORP | 2 | 3 | 114 | 12,439 | 食品・生活必需品小売り |
| WALT DISNEY CORPORATION | 11 | 8 | 117 | 12,786 | メディア・娯楽 |
| DOWDUPONT INC | 8 | — | — | — | 素材 |
| FACEBOOK INC-A | 9 | 9 | 178 | 19,343 | メディア・娯楽 |
| GILEAD SCIENCES INC | 18 | 16 | 108 | 11,734 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| HP INC | 52 | 69 | 139 | 15,178 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| HOME DEPOT INC | 8 | 7 | 178 | 19,347 | 小売 |
| HONEYWELL INTERNATIONAL INC | 12 | 10 | 192 | 20,918 | 資本財 |
| ILLINOIS TOOL WORKS, INC. | 3 | 2 | 47 | 5,168 | 資本財 |
| JP MORGAN CHASE&CO | 12 | 8 | 110 | 11,957 | 銀行 |
| JOHNSON & JOHNSON | 12 | 8 | 114 | 12,446 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| SAMSUNG ELECTR-GDR REG S | 1 | 1 | 158 | 17,214 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A | 5 | 4 | 90 | 9,776 | 家庭用品・パーソナル用品 |
| MARSH & MCLENNAN COMPANIES | 6 | 10 | 111 | 12,151 | 保険 |
| MERCK & CO. INC. | — | 5 | 47 | 5,106 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| MICROSOFT CORPORATION | 13 | 12 | 188 | 20,424 | ソフトウェア・サービス |
| MOODY'S CORPORATION | 7 | 6 | 144 | 15,642 | 各種金融 |
| NASDAQ INC | 10 | 9 | 97 | 10,554 | 各種金融 |
| PARKER HANNIFIN CORP. | 5 | 5 | 102 | 11,098 | 資本財 |
| PEPSICO INC. | 6 | 3 | 45 | 4,923 | 食品・飲料・タバコ |
| PROGRESSIVE CORP | — | 6 | 45 | 4,952 | 保険 |
| PRUDENTIAL FINANCIAL INC | 8 | 7 | 69 | 7,591 | 保険 |
| QUALCOMM INC | — | 6 | 59 | 6,437 | 半導体・半導体製造装置 |
| RAYTHEON COMPANY | 2 | 2 | 48 | 5,248 | 資本財 |

| 銘柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | | 業 種 等 |
|----------------------------------|---------|------|---------|---------|------------------------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| (アメリカ) | 百株 | 百株 | 千米ドル | 千円 | |
| RESIDEO TECHNOLOGIES INC | 2 | — | — | — | 資本財 |
| SVB FINANCIAL GROUP | 2 | 1 | 39 | 4,326 | 銀行 |
| STARBUCKS CORP | 7 | 6 | 53 | 5,810 | 消費者サービス |
| SYNCHRONY FINANCIAL | 30 | — | — | — | 各種金融 |
| TJX COMPANIES INC | 40 | 41 | 243 | 26,419 | 小売 |
| TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR | — | 23 | 123 | 13,401 | 半導体・半導体製造装置 |
| TEXAS INSTRUMENTS INC | 9 | 8 | 99 | 10,816 | 半導体・半導体製造装置 |
| 3M CO | 3 | 2 | 43 | 4,771 | 資本財 |
| UNION PACIFIC CORP | 5 | 3 | 69 | 7,517 | 運輸 |
| UNITED TECHNOLOGIES CORPORATION | 8 | 8 | 118 | 12,870 | 資本財 |
| UNITEDHEALTH GROUP INC | 2 | 3 | 84 | 9,170 | ヘルスケア機器・サービス |
| VERIZON COMMUNICATIONS | 14 | 14 | 83 | 9,088 | 電気通信サービス |
| VERTEX PHARMACEUTICALS INC | 3 | 2 | 41 | 4,453 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| VISA INC-CLASS A SHARES | 19 | 17 | 309 | 33,621 | ソフトウェア・サービス |
| WELLS FARGO & COMPANY | 25 | 21 | 116 | 12,677 | 銀行 |
| AMDOCS LTD | 11 | 15 | 108 | 11,806 | ソフトウェア・サービス |
| ACCENTURE PLC-CL A | 5 | 5 | 109 | 11,916 | ソフトウェア・サービス |
| MEDTRONIC PLC | 14 | 14 | 160 | 17,413 | ヘルスケア機器・サービス |
| TE CONNECTIVITY LTD | 8 | 7 | 69 | 7,598 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| LYONDELLBASELL INDU-CL A | 8 | 4 | 45 | 4,894 | 素材 |
| 小 計 | 株 数 | 株 数 | 金 額 | 金 額 | |
| | 銘柄 数 | 銘柄 数 | < 比 率 > | < 比 率 > | |
| | 648 | 639 | 7,124 | 773,857 | |
| | 60 | 62 | — | <67.4%> | |
| (カナダ) | | | 千カナダドル | | |
| CAN IMPERIAL BK OF COMMERCE | 21 | 15 | 179 | 14,765 | 銀行 |
| ALIMENTATION COUCHE-TARD -B | 11 | 20 | 84 | 6,931 | 食品・生活必需品小売り |
| CANADIAN NATL RAILWAY CO | 15 | 14 | 180 | 14,777 | 運輸 |
| TORONTO-DOMINION BANK | — | 8 | 65 | 5,363 | 銀行 |
| SUNCOR ENERGY INC | 13 | 20 | 88 | 7,282 | エネルギー |
| DOLLARAMA INC | — | 12 | 59 | 4,892 | 小売 |
| 小 計 | 株 数 | 株 数 | 金 額 | 金 額 | |
| | 銘柄 数 | 銘柄 数 | < 比 率 > | < 比 率 > | |
| | 61 | 93 | 658 | 54,012 | |
| | 4 | 6 | — | <4.7%> | |
| (ユーロ…ドイツ) | | | 千ユーロ | | |
| FRESENIUS SE & CO KGAA | — | 20 | 97 | 11,662 | ヘルスケア機器・サービス |
| CONTINENTAL AG | 4 | 3 | 42 | 5,049 | 自動車・自動車部品 |
| BASF SE | 9 | 7 | 54 | 6,481 | 素材 |
| BEIERSDORF AG | 5 | 4 | 44 | 5,386 | 家庭用品・パーソナル用品 |
| FRESENIUS MEDICAL CARE AG & | 7 | 5 | 39 | 4,696 | ヘルスケア機器・サービス |
| ALLIANZ SE | 9 | 9 | 198 | 23,718 | 保険 |
| SIEMENS AG | 8 | 8 | 95 | 11,475 | 資本財 |
| DEUTSCHE BOERSE AG | 4 | 3 | 49 | 5,886 | 各種金融 |
| MTU AERO ENGINES AG | 3 | 3 | 75 | 8,985 | 資本財 |
| 小 計 | 株 数 | 株 数 | 金 額 | 金 額 | |
| | 銘柄 数 | 銘柄 数 | < 比 率 > | < 比 率 > | |
| | 51 | 66 | 696 | 83,342 | |
| | 8 | 9 | — | <7.3%> | |
| (ユーロ…フランス) | | | | | |
| LVMH MOET-HENNESSY LOUIS VUITTON | 3 | 2 | 117 | 14,068 | 耐久消費財・アパレル |
| 小 計 | 株 数 | 株 数 | 金 額 | 金 額 | |
| | 銘柄 数 | 銘柄 数 | < 比 率 > | < 比 率 > | |
| | 3 | 2 | 117 | 14,068 | |
| | 1 | 1 | — | <1.2%> | |
| (ユーロ…オランダ) | | | | | |
| KONINKLIJKE PHILIPS NV | — | 15 | 64 | 7,686 | ヘルスケア機器・サービス |
| HEINEKEN NV | 9 | 8 | 78 | 9,391 | 食品・飲料・タバコ |
| UNILEVER NV-CVA | 22 | — | — | — | 家庭用品・パーソナル用品 |

ドイチェ・外国株式マザー

| 銘柄 | 株数 | 当期 | | 業種等 | |
|-------------------------------|---------|------|-------------|--------|------------------------|
| | | 株数 | 評価額 | | |
| (ユーロ…オランダ) | 百株 | 百株 | 千ユーロ | 千円 | |
| UNILEVER NV | — | 21 | 115 | 13,792 | 家庭用品・パーソナル用品 |
| KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE NV | 26 | 22 | 54 | 6,578 | 食品・生活必需品小売り |
| ING GROEP NV-CVA | 64 | 60 | 63 | 7,548 | 銀行 |
| 小計 | 株数・金額 | 122 | 129 | 375 | 44,997 |
| | 銘柄数<比率> | 4 | 5 | — | <3.9%> |
| (ユーロ…その他) | | | | | |
| ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS | 17 | 13 | 34 | 4,185 | エネルギー |
| RELX PLC | 27 | 50 | 110 | 13,183 | 商業・専門サービス |
| 小計 | 株数・金額 | 44 | 63 | 145 | 17,369 |
| | 銘柄数<比率> | 2 | 2 | — | <1.5%> |
| ユーロ計 | 株数・金額 | 221 | 261 | 1,334 | 159,777 |
| | 銘柄数<比率> | 15 | 17 | — | <13.9%> |
| (イギリス) | | | 千英ポンド | | |
| BRITISH AMERICAN TABACCO PLC | 10 | 11 | 32 | 4,517 | 食品・飲料・タバコ |
| PRUDENTIAL PLC | — | 20 | 27 | 3,824 | 保険 |
| SMITH & NEPHEW PLC | 32 | — | — | — | ヘルスケア機器・サービス |
| ROYAL DUTCH SHELL PLC-A UK | 20 | 17 | 39 | 5,499 | エネルギー |
| SMURFIT KAPPA GROUP PLC | — | 14 | 38 | 5,443 | 素材 |
| RECKITT BENCKISER GROUP PLC | 14 | 8 | 48 | 6,790 | 家庭用品・パーソナル用品 |
| COMPASS GROUP PLC | 37 | 35 | 71 | 10,028 | 消費者サービス |
| OLD MUTUAL LTD | 392 | 335 | 35 | 5,028 | 保険 |
| M&G PLC | — | 20 | 4 | 666 | 各種金融 |
| 小計 | 株数・金額 | 506 | 463 | 298 | 41,799 |
| | 銘柄数<比率> | 6 | 8 | — | <3.6%> |
| (スイス) | | | 千スイスフラン | | |
| GIVAUDAN-REG | 0.19 | 0.16 | 45 | 4,970 | 素材 |
| ROCHE HOLDING AG GENUSSSCHEIN | 4 | 7 | 221 | 24,316 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| NESTLE SA-REG | 26 | 24 | 258 | 28,346 | 食品・飲料・タバコ |
| 小計 | 株数・金額 | 31 | 32 | 524 | 57,633 |
| | 銘柄数<比率> | 3 | 3 | — | <5.0%> |
| (スウェーデン) | | | 千スウェーデンクローナ | | |
| HUSQVARNA AB-B SHS | 70 | 59 | 457 | 5,134 | 耐久消費財・アパレル |
| ASSA ABLOY AB-B | 25 | 21 | 484 | 5,431 | 資本財 |
| 小計 | 株数・金額 | 95 | 81 | 941 | 10,565 |
| | 銘柄数<比率> | 2 | 2 | — | <0.9%> |
| (ノルウェー) | | | 千ノルウェークローネ | | |
| DNB ASA | 48 | 45 | 738 | 8,774 | 銀行 |
| 小計 | 株数・金額 | 48 | 45 | 738 | 8,774 |
| | 銘柄数<比率> | 1 | 1 | — | <0.8%> |
| (デンマーク) | | | 千デンマーククローネ | | |
| NOVOZYMES A/S-B SHARES | — | 9 | 295 | 4,737 | 素材 |
| NOVO NORDISK A/S-B | 14 | 13 | 512 | 8,206 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| 小計 | 株数・金額 | 14 | 22 | 807 | 12,943 |
| | 銘柄数<比率> | 1 | 2 | — | <1.1%> |
| (香港) | | | 千香港ドル | | |
| AIA GROUP LTD | 120 | 112 | 857 | 11,908 | 保険 |
| TENCENT HOLDINGS LTD | — | 15 | 479 | 6,659 | メディア・娯楽 |
| 小計 | 株数・金額 | 120 | 127 | 1,337 | 18,567 |
| | 銘柄数<比率> | 1 | 2 | — | <1.6%> |

| 銘柄 | 株数 | 当期 | | 業種等 |
|------------------------------|------------------|--------------|----------------------|-----|
| | | 株数 | 評価額 | |
| (南アフリカ) NEDBANK GROUP LTD | 百株 12 | 百株 — | 千円 — | 銀行 |
| 小計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | — 1 | — <—%> | |
| 合計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 1,760 103 | 1,137,931 <99.1%> | |

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注4) 一印は組入れなし。

(注5) アメリカには、米ドル建て取引される米国以外の企業が発行する株式を含みます。

(注6) コードの変更等があった銘柄は、別銘柄として記載している場合があります。

○投資信託財産の構成

(2019年11月15日現在)

| 項目 | 当期 | |
|--------------|-----------------|-----------|
| | 評価額 | 比率 |
| 株式 | 千円 1,137,931 | % 98.8 |
| コール・ローン等、その他 | 14,392 | 1.2 |
| 投資信託財産総額 | 1,152,323 | 100.0 |

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 期末における外貨建純資産(1,144,498千円)の投資信託財産総額(1,152,323千円)に対する比率は99.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年11月15日における邦貨換算レートは、1米ドル=108.62円、1カナダドル=82.07円、1ユーロ=119.74円、1英ポンド=139.96円、1スイスフラン=109.84円、1スウェーデンクローナ=11.22円、1ノルウェークローネ=11.88円、1デンマーククローネ=16.02円、1オーストラリアドル=73.82円、1香港ドル=13.88円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年11月15日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|---------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 1,152,323,381 |
| コール・ローン等 | 8,914,826 |
| 株式(評価額) | 1,137,931,542 |
| 未収入金 | 4,200,000 |
| 未収配当金 | 1,277,013 |
| (B) 負債 | 4,300,009 |
| 未払解約金 | 4,300,000 |
| 未払利息 | 9 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 1,148,023,372 |
| 元本 | 518,481,317 |
| 次期繰越損益金 | 629,542,055 |
| (D) 受益権総口数 | 518,481,317口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 22,142円 |

<注記事項>

| | |
|------------------------------|--------------|
| ①期首元本額 | 537,776,107円 |
| 期中追加設定元本額 | 82,942,065円 |
| 期中一部解約元本額 | 102,236,855円 |
| ②当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額 | |
| ドイチェ・グローバル・バランス<安定型> | 15,752,804円 |
| ドイチェ・グローバル・バランス<成長型> | 43,084,968円 |
| ドイチェ・グローバル・バランス<積極型> | 65,073,695円 |
| ドイチェ・ライフ・プラン30 | 102,180,594円 |
| ドイチェ・ライフ・プラン50 | 166,129,289円 |
| ドイチェ・ライフ・プラン70 | 107,788,854円 |
| ドイチェ・グローバル・バランス<安定型>VA | 7,547,557円 |
| ドイチェ・グローバル・バランス<成長型>VA | 6,438,892円 |
| ドイチェ・グローバル・バランス<積極型>VA | 4,484,664円 |

○損益の状況 (2018年11月16日～2019年11月15日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|--------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 20,000,928 |
| 受取配当金 | 19,751,403 |
| 受取利息 | 9,935 |
| その他収益金 | 250,134 |
| 支払利息 | △ 10,544 |
| (B) 有価証券売買損益 | 93,185,452 |
| 売買益 | 169,905,083 |
| 売買損 | △ 76,719,631 |
| (C) 保管費用等 | △ 3,366,239 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 109,820,141 |
| (E) 前期繰越損益金 | 532,117,124 |
| (F) 追加信託差損益金 | 89,657,935 |
| (G) 解約差損益金 | △102,053,145 |
| (H) 計(D+E+F+G) | 629,542,055 |
| 次期繰越損益金(H) | 629,542,055 |

(注1) (A) 配当等収益—支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

・該当事項はございません。

ドイツエ・外国債券マザー

運用報告書

《第21期》

決算日：2019年11月15日

(計算期間：2018年11月16日～2019年11月15日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|-----------------------------------|
| 運用方針 | 主に外国の公社債に投資し、安定収益の獲得を目指して運用を行います。 |
| 主要運用対象 | 外国の公社債を主要投資対象とします。 |
| 組入制限 | 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 |

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | FTSE世界国債インデックス(除く日本) (ベンチマーク) | | 債組入比率 | 純資産額 |
|------------------|--------|-------|----------------------------------|-------|-------|-------|
| | 騰落 | 中率 | 騰落 | 中率 | | |
| | 円 | % | | % | % | 百万円 |
| 17期(2015年11月16日) | 20,373 | △ 2.5 | 22,724 | △ 0.1 | 96.9 | 1,688 |
| 18期(2016年11月15日) | 17,984 | △11.7 | 20,126 | △11.4 | 92.9 | 1,360 |
| 19期(2017年11月15日) | 20,130 | 11.9 | 22,549 | 12.0 | 94.6 | 1,318 |
| 20期(2018年11月15日) | 19,421 | △ 3.5 | 21,907 | △ 2.8 | 96.9 | 1,163 |
| 21期(2019年11月15日) | 19,872 | 2.3 | 22,708 | 3.7 | 95.5 | 1,108 |

(注) FTSE世界国債インデックス(除く日本)は、設定日を10,000として指数化しております。

※ FTSE世界国債インデックス(除く日本)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている指数です。同指数に関する著作権、知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○当期中の基準価額と市況等の推移

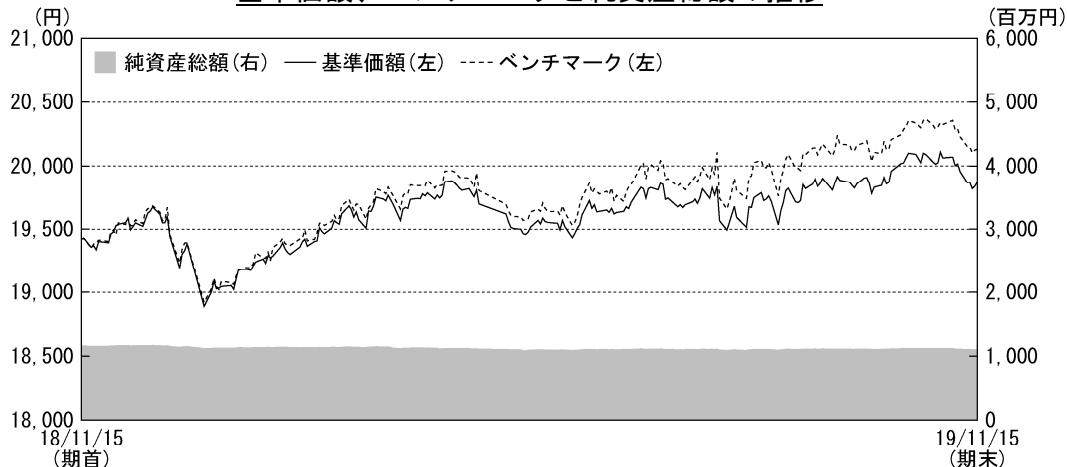
| 年月日 | 基準価額 | | FTSE世界国債インデックス(除く日本) (ベンチマーク) | | 債組入比率 | 券率 |
|---------------------|--------|------|----------------------------------|------|-------|----|
| | 騰落 | 率 | 騰落 | 率 | | |
| (期首) 2018年11月15日 | 円 | % | | % | % | % |
| | 19,421 | — | 21,907 | — | 96.9 | |
| 11月末 | 19,538 | 0.6 | 22,051 | 0.7 | 96.8 | |
| 12月末 | 19,384 | △0.2 | 21,876 | △0.1 | 96.4 | |
| 2019年1月末 | 19,273 | △0.8 | 21,716 | △0.9 | 96.5 | |
| 2月末 | 19,539 | 0.6 | 22,092 | 0.8 | 97.5 | |
| 3月末 | 19,735 | 1.6 | 22,390 | 2.2 | 95.4 | |
| 4月末 | 19,699 | 1.4 | 22,340 | 2.0 | 96.5 | |
| 5月末 | 19,518 | 0.5 | 22,141 | 1.1 | 94.4 | |
| 6月末 | 19,742 | 1.7 | 22,431 | 2.4 | 94.2 | |
| 7月末 | 19,770 | 1.8 | 22,483 | 2.6 | 94.3 | |
| 8月末 | 19,824 | 2.1 | 22,662 | 3.5 | 97.0 | |
| 9月末 | 19,905 | 2.5 | 22,765 | 3.9 | 97.0 | |
| 10月末 | 20,109 | 3.5 | 22,941 | 4.7 | 95.1 | |
| (期末) 2019年11月15日 | 円 | % | | % | % | % |
| | 19,872 | 2.3 | 22,708 | 3.7 | 95.5 | |

(注) 騰落率は期首比です。

○当期の運用概況と今後の運用方針

(2018年11月16日～2019年11月15日)

基準価額、ベンチマークと純資産総額の推移



※ベンチマーク：FTSE世界国債インデックス(除く日本)

※ベンチマークは期首を基準価額と同じ値として表示しております。

◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において19,872円となり、前期末比2.3%上昇しました。当ファンドでは、外国の公社債を主要投資対象とし、安定収益の獲得を目指して運用を行いました。米中貿易摩擦問題や主要国の金融緩和姿勢を受けて、主要国の国債利回りが軒並み低下基調となったこと等が基準価額の上昇要因となりました。一方、為替市場において円高が進んだことなどは、基準価額の下落要因となりました。

一方、ベンチマークであるFTSE世界国債インデックス(除く日本)は3.7%上昇し、当ファンドのリターンはベンチマークを下回りました。スウェーデン・クローナやノルウェー・クローネが主要通貨に対して下落したことから、スウェーデン、ノルウェーのオーバーウェイトが振るわず通貨選択効果はマイナスとなったことに加えて、フランスやイタリアの幅広い年限で利回りが低下する中、超長期年限のアンダーウェイトがマイナスとなり、当ファンドのリターンはベンチマークを下回る結果となりました。

◆投資環境

外国債券市場の主要な指標となる米国と欧州(ドイツ)の10年国債利回り(以下、長期金利*)は低下しました(価格は上昇)。各国中央銀行がハト派的な政策姿勢を強める中、世界景気の減速基調が継続したことや、米中貿易摩擦の激化等が市場の変動要因となり、リスク回避的な動きの強まりを受けて、長期金利は低下しました。

為替市場では、米中貿易戦争や世界的な景気減速懸念に加えて、英国の欧州連合(EU)離脱問題等が市場の懸念材料として残存し、主要通貨に対して円買いが優勢となり、ユーロは対円で下落しました。

◆運用状況

当ファンドでは、当初の運用方針通り、外国の公社債を主要投資対象とし、安定収益の獲得を目指して運用を行いました。

地域別では、米国は緩やかな景気回復が続く中、小幅アンダーウェイトとしました。欧州については、一段の金利低下余地は限定的と考え、ドイツは中立近辺で調整しました。欧州周縁国については、堅調な経済状況やドイツ国債との利回り差等を勘案し、イタリアやスペイン等のオーバーウェイトを基本としました。その他、経済活動が活発なポーランドをオーバーウェイトとしています。また、デフレーション*については、世界経済は減速しつつも、緩やかな回復基調を維持し、中長期的には緩やかな金利上昇を見込み、ベンチマーク並みから短めで調整しました。

◆今後の運用方針

当ファンドでは、引き続き当初の運用方針通り、外国の公社債を主要投資対象とし、安定収益の獲得を目指して運用を行います。

今後の運用方針については、米欧の金融政策動向や経済動向、金利水準を勘案し、ウェイト調整します。欧州周縁国は、緩やかな経済成長を維持しているイタリアやスペイン等をオーバーウェイトとします。また、ポートフォリオの金利リスクについては、市場動向を見極めつつ調整する予定とします。

*金利：債券価格は金利変動の影響を受けます。一般的に金利が低下した場合には債券価格は上昇し、逆に金利が上昇した場合には債券価格は下落する傾向があります。

*デフレーション：金利変動に対する債券価格の変動性を示します。一般的にデフレーションが長いほど金利変動に対する価格の変動が大きくなります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年11月16日～2019年11月15日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|------------------------------|-----------------|-----------------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) | 円 61 (59) | % 0.308 (0.298) | (a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・ 資産の移転等に要する費用 証券投資信託管理事務等に係る費用 |
| (そ の 他) | (2) | (0.010) | |
| 合 計 | 61 | 0.308 | |
| 期中の平均基準価額は、19,669円です。 | | | |

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(a) その他費用は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) (a) その他費用(その他)にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

○ 売買及び取引の状況

(2018年11月16日～2019年11月15日)

公社債

| | | 買 付 額 | 売 付 額 |
|---|---------|------------------|-----------------------------|
| 外 | アメリカ | 千米ドル 1,318 | 千米ドル — (1,150) |
| | カナダ | 千カナダドル 303 | 千カナダドル 408 |
| | ユーロ | 千ユーロ | 千ユーロ |
| | ドイツ | — | 53 |
| | イタリア | 115 | — |
| | フランス | — | (150) |
| | スペイン | — | — |
| | ベルギー | 108 | (200) |
| 国 | イギリス | 千英ポンド — | 千英ポンド — (50) |
| | スウェーデン | 千スウェーデンクローナ — | 千スウェーデンクローナ — (2,000) |
| | オーストラリア | 千オーストラリアドル — | 千オーストラリアドル 200 |

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は償還による減少分です。

○主要な売買銘柄

(2018年11月16日～2019年11月15日)

公社債

| 買 | | 付 | | 売 | | 付 | |
|-------------------------------|--------|------------------------------|--------|----|----|----|----|
| 銘柄 | 金額 | 銘柄 | 金額 | 銘柄 | 金額 | 銘柄 | 金額 |
| | 千円 | | 千円 | | | | |
| UST 1.5% 08/15/26(アメリカ) | 53,194 | CAN 3.5% 06/01/20(カナダ) | 33,753 | | | | |
| UST 2.75% 07/31/23(アメリカ) | 50,270 | ACGB 5.25% 03/15/19(オーストラリア) | 15,868 | | | | |
| UST 2.875% 05/15/49(アメリカ) | 25,121 | DBR 2.5% 01/04/21(ユーロ・ドイツ) | 6,756 | | | | |
| CAN 2% 06/01/28(カナダ) | 25,077 | | | | | | |
| BTPS 4.75% 09/01/44(ユーロ・イタリア) | 13,539 | | | | | | |
| BGB 5% 03/28/35(ユーロ・ベルギー) | 13,523 | | | | | | |
| UST 2.75% 08/15/47(アメリカ) | 11,807 | | | | | | |

(注1)金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2018年11月16日～2019年11月15日)

利害関係人との取引状況

| 区分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ |
|-----|------------|--------------------|---------------|-----------|--------------------|---------------|
| | | | | | | |
| 公社債 | 百万円 192 | 百万円 — | % — | 百万円 56 | 百万円 15 | % 26.8 |

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○組入資産の明細

(2019年11月15日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

| 区 分 | 当 期 末 | | | | | | | |
|---------|-------------------|-------------------|---------------|-----------|--------------------|-----------|-----------|----------|
| | 額面金額 | 評 価 額 | | 組入比率 | うちBB格以下 組 入 比 率 | 残存期間別組入比率 | | |
| | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 |
| アメリカ | 千米ドル 4,070 | 千米ドル 4,548 | 千円 494,071 | % 44.6 | % — | % 24.8 | % 17.8 | % 2.0 |
| カナダ | 千カナダドル 300 | 千カナダドル 312 | 25,635 | 2.3 | — | 2.3 | — | — |
| メキシコ | 千メキシコペソ 2,000 | 千メキシコペソ 2,358 | 13,276 | 1.2 | — | 1.2 | — | — |
| ユーロ | 千ユーロ | 千ユーロ | | | | | | |
| ドイツ | 350 | 552 | 66,103 | 6.0 | — | 4.6 | 1.4 | — |
| イタリア | 980 | 1,048 | 125,514 | 11.3 | — | 9.7 | 1.7 | — |
| フランス | 610 | 828 | 99,217 | 9.0 | — | 9.0 | — | — |
| オランダ | 100 | 148 | 17,723 | 1.6 | — | 1.6 | — | — |
| スペイン | 450 | 604 | 72,348 | 6.5 | — | 6.5 | — | — |
| ベルギー | 70 | 119 | 14,289 | 1.3 | — | 1.3 | — | — |
| オーストリア | 140 | 154 | 18,509 | 1.7 | — | — | 1.7 | — |
| イギリス | 千英ポンド 360 | 千英ポンド 463 | 64,927 | 5.9 | — | 5.9 | — | — |
| ノルウェー | 千ノルウェークローネ 700 | 千ノルウェークローネ 717 | 8,523 | 0.8 | — | 0.8 | — | — |
| ポーランド | 千ポーランドズロチ 700 | 千ポーランドズロチ 761 | 21,288 | 1.9 | — | — | 1.9 | — |
| オーストラリア | 千オーストラリアドル 200 | 千オーストラリアドル 239 | 17,659 | 1.6 | — | 1.6 | — | — |
| 合 計 | — | — | 1,059,089 | 95.5 | — | 69.1 | 24.5 | 2.0 |

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(注4) 一印は組入れなし。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

| 銘 | 柄 | 当 期 末 | | | | | |
|--------|------|----------------------|------------|------------|--------|---------|------------|
| | | 利 率 | 額面金額 | 評 価 額 | | 償還年月日 | |
| | | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | |
| アメリカ | | % | 千米ドル | 千米ドル | 千円 | | |
| | 国債証券 | UST 1.5% 08/15/26 | 1.5 | 500 | 493 | 53,554 | 2026/8/15 |
| | | UST 2% 02/28/21 | 2.0 | 200 | 200 | 21,820 | 2021/2/28 |
| | | UST 2.5% 08/15/23 | 2.5 | 1,200 | 1,238 | 134,559 | 2023/8/15 |
| | | UST 2.75% 07/31/23 | 2.75 | 450 | 468 | 50,876 | 2023/7/31 |
| | | UST 2.75% 08/15/47 | 2.75 | 100 | 109 | 11,865 | 2047/8/15 |
| | | UST 2.875% 05/15/49 | 2.875 | 200 | 224 | 24,420 | 2049/5/15 |
| | | UST 3.625% 08/15/43 | 3.625 | 500 | 623 | 67,772 | 2043/8/15 |
| | | UST 4.25% 05/15/39 | 4.25 | 300 | 401 | 43,581 | 2039/5/15 |
| | | UST 7.625% 02/15/25 | 7.625 | 520 | 675 | 73,400 | 2025/2/15 |
| | | UST 8% 11/15/21 | 8.0 | 100 | 112 | 12,219 | 2021/11/15 |
| 小 | 計 | | | | | 494,071 | |
| カナダ | | | 千カナダドル | 千カナダドル | | | |
| | 国債証券 | CAN 2% 06/01/28 | 2.0 | 300 | 312 | 25,635 | 2028/6/1 |
| 小 | 計 | | | | | 25,635 | |
| メキシコ | | | 千メキシコペソ | 千メキシコペソ | | | |
| | 国債証券 | MBONO 10% 12/05/24 | 10.0 | 2,000 | 2,358 | 13,276 | 2024/12/5 |
| 小 | 計 | | | | | 13,276 | |
| ユーロ | | | 千ユーロ | 千ユーロ | | | |
| ドイツ | 国債証券 | DBR 2.5% 07/04/44 | 2.5 | 50 | 79 | 9,560 | 2044/7/4 |
| | | DBR 4% 01/04/37 | 4.0 | 200 | 343 | 41,111 | 2037/1/4 |
| | | DBR 6.25% 01/04/24 | 6.25 | 100 | 128 | 15,432 | 2024/1/4 |
| イタリア | 国債証券 | BTPS 0.95% 03/15/23 | 0.95 | 150 | 152 | 18,313 | 2023/3/15 |
| | | BTPS 1.5% 06/01/25 | 1.5 | 750 | 777 | 93,145 | 2025/6/1 |
| | | BTPS 4.75% 09/01/44 | 4.75 | 80 | 117 | 14,055 | 2044/9/1 |
| フランス | 国債証券 | FRTR 2.75% 10/25/27 | 2.75 | 100 | 123 | 14,828 | 2027/10/25 |
| | | FRTR 6% 10/25/25 | 6.0 | 510 | 704 | 84,389 | 2025/10/25 |
| オランダ | 国債証券 | NETHER 5.5% 01/15/28 | 5.5 | 100 | 148 | 17,723 | 2028/1/15 |
| スペイン | 国債証券 | SPGB 1.6% 04/30/25 | 1.6 | 300 | 325 | 39,018 | 2025/4/30 |
| | | SPGB 5.15% 10/31/44 | 5.15 | 150 | 278 | 33,330 | 2044/10/31 |
| ベルギー | 国債証券 | BGB 5% 03/28/35 | 5.0 | 70 | 119 | 14,289 | 2035/3/28 |
| オーストリア | 国債証券 | RAGB 1.65% 10/21/24 | 1.65 | 140 | 154 | 18,509 | 2024/10/21 |
| 小 | 計 | | | | | 413,706 | |
| イギリス | | | 千英ポンド | 千英ポンド | | | |
| | 国債証券 | UKT 3.25% 01/22/44 | 3.25 | 100 | 142 | 19,921 | 2044/1/22 |
| | | UKT 5% 03/07/25 | 5.0 | 260 | 321 | 45,006 | 2025/3/7 |
| 小 | 計 | | | | | 64,927 | |
| ノルウェー | | | 千ノルウェークローネ | 千ノルウェークローネ | | | |
| | 国債証券 | NGB 1.75% 02/17/27 | 1.75 | 700 | 717 | 8,523 | 2027/2/17 |
| 小 | 計 | | | | | 8,523 | |
| ポーランド | | | 千ポーランドズロチ | 千ポーランドズロチ | | | |
| | 国債証券 | POLGB 4% 10/25/23 | 4.0 | 700 | 761 | 21,288 | 2023/10/25 |
| 小 | 計 | | | | | 21,288 | |

| 銘柄 | 当 期 末 | | | | |
|--------------------------|-------|------------|------------|-----------|-----------|
| | 利 率 | 額面金額 | 評 価 額 | | 償還年月日 |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| オーストラリア | % | 千オーストラリアドル | 千オーストラリアドル | 千円 | |
| 国債証券 ACGB 2.75% 06/21/35 | 2.75 | 200 | 239 | 17,659 | 2035/6/21 |
| 小 計 | | | | 17,659 | |
| 合 計 | | | | 1,059,089 | |

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2019年11月15日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|-----------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 公社債 | 千円 1,059,089 | % 95.5 |
| コール・ローン等、その他 | 50,460 | 4.5 |
| 投資信託財産総額 | 1,109,549 | 100.0 |

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 期末における外貨建純資産(1,104,239千円)の投資信託財産総額(1,109,549千円)に対する比率は99.5%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年11月15日における邦貨換算レートは、1米ドル=108.62円、1カナダドル=82.07円、1メキシコペソ=5.63円、1ユーロ=119.74円、1英ポンド=139.96円、1スウェーデンクローナ=11.22円、1ノルウェークローネ=11.88円、1ポーランドズロチ=27.95円、1オーストラリアドル=73.82円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年11月15日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|---------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 1,109,549,919 |
| コール・ローン等 | 40,675,548 |
| 公社債(評価額) | 1,059,089,139 |
| 未収利息 | 9,528,920 |
| 前払費用 | 256,312 |
| (B) 負債 | 1,100,014 |
| 未払解約金 | 1,100,000 |
| 未払利息 | 14 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 1,108,449,905 |
| 元本 | 557,800,557 |
| 次期繰越損益金 | 550,649,348 |
| (D) 受益権総口数 | 557,800,557口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 19,872円 |

<注記事項>

| | |
|------------------------------|--------------|
| ①期首元本額 | 598,893,618円 |
| 期中追加設定元本額 | 7,530,296円 |
| 期中一部解約元本額 | 48,623,357円 |
| ②当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額 | |
| ドイチェ・グローバル・バランス<安定型> | 33,450,775円 |
| ドイチェ・グローバル・バランス<成長型> | 46,227,870円 |
| ドイチェ・グローバル・バランス<積極型> | 21,846,850円 |
| ドイチェ・ライフ・プラン30 | 217,474,118円 |
| ドイチェ・ライフ・プラン50 | 178,579,627円 |
| ドイチェ・ライフ・プラン70 | 35,966,888円 |
| ドイチェ・グローバル・バランス<安定型>VA | 15,760,422円 |
| ドイチェ・グローバル・バランス<成長型>VA | 6,954,453円 |
| ドイチェ・グローバル・バランス<積極型>VA | 1,539,554円 |

○損益の状況 (2018年11月16日～2019年11月15日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|--------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 38,465,128 |
| 受取利息 | 38,473,315 |
| 支払利息 | △ 8,187 |
| (B) 有価証券売買損益 | △ 9,065,965 |
| 売買益 | 65,462,152 |
| 売買損 | △ 74,528,117 |
| (C) 保管費用等 | △ 3,473,214 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 25,925,949 |
| (E) 前期繰越損益金 | 564,240,338 |
| (F) 追加信託差損益金 | 7,069,704 |
| (G) 解約差損益金 | △ 46,586,643 |
| (H) 計(D+E+F+G) | 550,649,348 |
| 次期繰越損益金(H) | 550,649,348 |

(注1) (A)配当等収益—支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

・該当事項はございません。